

令和3年度決算に係る行政報告

地方自治法第233条第5項の規定により、令和3年度における各会計の主要な施策とその成果について報告します。

一般会計事業報告書

1 総括

令和3年度の国の予算編成においては、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）拡大の甚大な影響を受け、極めて厳しい状況の中、令和2年7月17日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020～『危機の克服、そして新しい未来へ』～」、いわゆる「骨太の方針」のもと、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りつつ、ポストコロナの新しい社会の実現をめざし、中長期的な成長力強化の取り組みを推進することとし、「15か月予算」の考え方により、令和2年度第3次補正予算と一体として編成され、一般会計総額で過去最高となる106兆6,097億円の予算が成立されました。

しかしながら、コロナは衰えるどころか広い年齢層に広がりを見せ、各地で感染者が急増したことに伴い、断続的に緊急事態宣言を発出。外出自粛、休業要請などにより人と人との接触を減らすよう呼びかけるとともに、緊急経済対策を適時適切に講じた結果、失業率や所得水準などの面で、経済の落ち込みは主要先進国に比べ小さなものとなりましたが、経済は依然としてコロナ禍前の水準を下回っているところです。財政面では、ワクチン接種等を通じて経済の正常化が進み、税収が回復し一時的な歳出増が剥落すれば、コロナ禍前の状況に近づくものの、コロナが中長期的な経済・財政に与える影響は未だ不透明な状況にあり、今後の地域経済・財政についても未だ予断を許さない状況にあります。

地方財政においては、コロナへの対応や地域のデジタル化の推進、防災・減災、国土強靱化対策や地方創生の推進への取り組みとともに、コロナ禍において国の補正予算に基づく事業を円滑に実施するため、かつ安定的な財政運営に向け、地方交付税については令和3年度に限り基準財政需要額に「臨時経済対策費」を創設し総額で18兆3,339億円（前年比17.6%増）、市町村分では8兆2,991億円（同17.0%増）と前年から大きく上回る地方財政措置が講じられました。

本町においても、コロナ関連対策経費や地方交付税の追加交付により、昨年度に引き続き歳入・歳出ともに80億円を超える決算額となりましたが、国と同様、冷え切っている域内消費や地域経済の衰退が大きく懸念されることに加え、人口減少に歯止めがかかっていない状況であり、人口確保策はもとより、少子高齢化の進展に対応するための子育てや高齢者支援をはじめとした社会保障関連経費の増加への対応、地域経済の回復など課題は山積しており、状況は厳しさを増しているといえます。

そのような状況の中、地域の特産品などの積極的な情報発信により、ふるさと納税制度を活用した「かみふらのふるさと応援モニター制度」などを通じて3億6,889万円もの寄附をいただくなど地域ブランド力の向上と自主財源の確保に努めたほか、国からのコロナ関連補助金等を活用し感染対策をはじめ緊急経済対策、子育て世帯、教育・保育・看護・介護関連従事者、福祉サービス事業所への支援、ICT教育環境の整備など予算の重点化を図るとともに、コロナ禍における、またポストコロナを見据えた各種施策を展開し、第6次上富良野町総合計画「かみふ未来ビジョン」に10年後にめざす姿として定めた将来像「暮らし輝き交流あふれる 四季彩のまち・かみふらの」の実現と、将来にわたって持続可能な地域づくりに努めたところです。

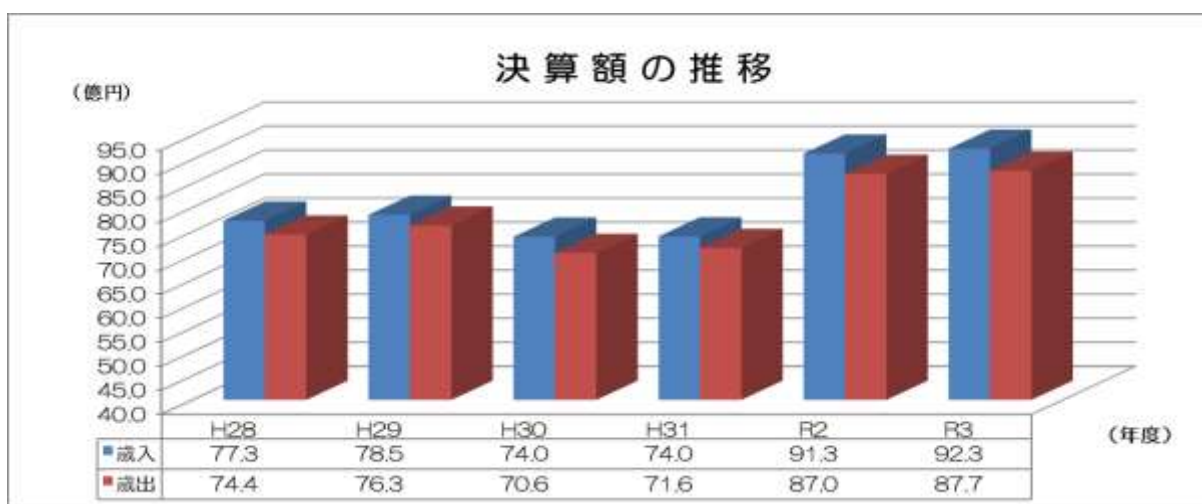
2 決算の概要

(1) 収支の状況

一般会計の決算状況は歳入歳出ともに前年度から増加し、歳入総額は92億2,826万円（前年度対比1億323万円増、1.1%増）、歳出総額は87億6,710万円（同6,308万円増、0.7%増）で、歳入歳出差引額4億6,116万円（同4,014万円増）、実質収支額は4億5,376万円（同4,150万円増、9.1%増）となりました。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入総額	92億2,826万円	91億2,503万円	1億323万円	1.1
歳出総額	87億6,710万円	87億401万円	6,308万円	0.7
差 引	4億6,116万円	4億2,102万円	4,014万円	8.7
実質収支	4億5,376万円	4億1,226万円	4,150万円	9.1

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。



予算額に対する収入割合は99.3%、調定額に対しては98.7%となっています。収入未済額は1億1,986万円で、内訳は町税分1,572万円、税外収入分1億414万円（繰越明許費分1億228万円）となっており、不納欠損処分額は19万円、税の徴収率については98.5%（現年度分99.4%、滞納分56.8%）で、前年度より0.8%増加しました。



(2) 歳入の状況

歳入 款別前年度比較

(単位：千円/%)

歳入科目	令和3年度	令和2年度	比較	対比	前年対比±10%以上の主な増減理由 (単位:百万円)
1 町税	1,030,819	1,023,684	7,135	0.7	
2 地方譲与税	130,852	129,887	965	0.7	
3 利子割交付金	762	1,035	▲ 273	▲ 26.4	利子割交付金の減
4 配当割交付金	3,914	2,509	1,405	56.0	配当割交付金の増
5 株式等譲渡 所得割交付金	4,775	3,057	1,718	56.2	株式等譲渡所得割交付金の増
6 法人事業税交付金	11,517	4,355	7,162	164.5	法人事業税交付金の増
7 地方消費税交付金	277,698	256,648	21,050	8.2	地方消費税交付金の増
8 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	54,439	57,657	▲ 3,218	▲ 5.6	国有提供施設等所在市町村助成交付金の減
9 自動車税 環境性能割交付金	8,439	8,411	28	0.3	
10 地方特例交付金	29,833	8,716	21,117	242.3	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん 特例交付金21
11 地方交付税	3,241,174	3,002,518	238,656	7.9	
12 交通安全対策特別交付金	1,477	1,635	▲ 158	▲ 9.7	
13 分担金及び負担金	8,591	7,157	1,434	20.0	総合行政システム使用負担金(介護保険特別会 計) 1
14 使用料及び手数料	143,162	145,112	▲ 1,950	▲ 1.3	
15 国庫支出金	1,926,221	2,435,727	▲ 509,506	▲ 20.9	特別定額給付金補助▲1,055 子育て世帯等臨時 特別支援事業補助159 高度無線環境整備推進事 業補助126 臨時特別給付金事業費補助111 防災行政無線整備事業(デジタル化)104 道路 更新防災等対策事業費補助57 農業経営高度化 促進事業(道営促進費)国の補正予算▲51 新 型コロナウイルス接種事業49 行政集約電波塔 整備41 町営住宅整備36
16 道支出金	634,704	634,976	▲ 272	0.0	
17 財産収入	13,238	14,989	▲ 1,751	▲ 11.7	町有林伐材売払▲2
18 寄附金	368,892	329,775	39,117	11.9	ふるさとモニター47 企業▲7
19 繰入金	207,863	234,053	▲ 26,190	▲ 11.2	財政調整基金繰入金▲74 公共施設整備基金繰 入金31 ラベンダーの里かみふらのふるさと 応援基金繰入金11
20 繰越金	421,014	240,928	180,086	74.7	繰越金の増
21 諸収入	200,943	197,900	3,043	1.5	
22 町債	507,928	384,298	123,630	32.2	経営体育成基金整備事業▲55 町営住宅整備事 業45 ラベンダー・ハイツ事業特別会計繰出42 臨時財政対策債39 防災行政無線整備事業(デ ジタル化) 35 道営草地畜産基金整備事業33
合計	9,228,255	9,125,027	103,228	1.1	

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。

歳入については、町税では令和3年に評価替えが行われたため固定資産税が大きく減少しましたが、住民税、軽自動車税、たばこ税、入湯税のいずれも増加し、前年度決算額と比較して最終的に0.7%の増となりました。

地方消費税交付金については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされていますが、前年度決算額と比較して8.2%の増となりました。

法人事業税交付金については、交付率が3.4%から7.7%に増加したことにより前年度決算額と比較して164.5%と大幅な増となりました。

令和3年度 一般会計決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策の経費

社会保障4経費 その他社会保障 施策に要する 経費	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国庫支出金	道支出金	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	その他
2,245,948	514,060	358,401	41,917	148,657	1,182,913

地方特例交付金については、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特例交付金が新たに設けられたことに伴い、242.3%の増となりました。

地方交付税のうち特別交付税では15.4%の増、普通交付税においては地域社会のデジタル化に取り組むための措置として「地域デジタル社会推進費」が令和3～4年が設けられたことなどから7.3%の増となり、合計で前年度決算額と比較して7.9%の増となりました。

国庫支出金では、昨年度に特別定額給付金をはじめとした新型コロナウイルス感染症対策が行われたことにより前年度決算額と比較して5億951万円、20.9%の減となりました。

寄附金においては、ふるさと納税制度を活用した「かみふらのふるさと応援モニター制度」を通じて多くの寄附をいただき11.9%の増となりました。

歳入一般財源として繰入金が減となったものの町税、繰越金及び地方交付税の増により1.2%の増となりました。歳入総額においては、1.1%の増となりました。

国の補正予算等により拡充・新設された新型コロナウイルス感染症対策関連補助金決算額
(単位：千円)

歳入区分	名称	交付額
国庫補助金	新型コロナウイルス接種事業（繰越明許）	49,213
〃	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	166,130
〃	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（繰越明許）	157,971
〃	保育対策総合支援事業	1,400
〃	子育て世帯生活支援特別給付金	5,000
〃	子育て世帯等臨時特別支援事業補助	159,100
〃	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（繰越明許）	35,348
〃	予防接種事業事故発生調査（繰越明許）	90
〃	臨時特別給付金（住民税非課税世帯等）	110,500
〃	臨時特別給付金事務費補助	2,220
〃	子ども・子育て支援交付金	2,216
〃	学校保健特別対策事業補助	225
〃	学校保健特別対策事業補助（繰越明許）	1,800
道補助金	介護サービス提供基盤等整備事業	1,856
〃	北海道子ども・子育て支援交付金	2,216
	合 計	695,285

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業決算額

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		臨時交付金		その他
		令和2年度	令和3年度	
高度無線環境整備 ※1	325,136	182,944		142,192
新生児特別定額給付金	5,506		5,506	
高齢者福祉施設感染症対策 環境整備	1,000		1,000	
障害福祉サービス事業所 感染症対策環境整備	800		800	
経営環境対応特別融資資金 利子等補給	2,919		2,919	
中小企業事業再構築支援	42,932		42,932	
観光誘客促進支援	12,678		12,678	
中小企業経営継続奨励助成	46,800		46,800	
防疫手当	5,048		5,048	
プレミアム商品券発行事業	32,500		32,500	
温泉施設利用促進事業	4,520		4,520	
感染症対策物品購入 ※2	7,400		7,400	
学校保健特別対策事業	455		225	230
子ども・子育て支援交付金	6,686		2,051	4,635
保育対策総合事業費補助金	2,724		1,310	1,414
介護保険事業費補助	352		94	258
疾病予防対策事業費等補助金	1,213		287	926
新型コロナウイルス感染症 セーフティネット強化交付金	300		60	240
合 計	498,969	182,944	166,130	149,895

※1の事業費については、令和2年度に支出している設計費を含む。

※2の事業費については、翌年度繰越額の2,553千円を含む。

(3) 歳出の状況

歳出 款別前年度比較

(単位：千円/%)

歳出科目	令和3年度	令和2年度	比較	対比	前年対比±10%以上の主な増減理由 (単位:百万円)
1 議会費	57,309	57,263	46	0.1	
2 総務費	1,985,911	2,323,941	▲ 338,030	▲ 14.5	特別定額給付金▲1,054 高度無線環境整備事業291 公共施設整備基金積立181 防災行政無線デジタル化整備131 ラベンダーの里かみふらの応援基金積立22 十勝岳と共生するまちづくり応援基金積立106 地域活性化企業人負担6 泉栄防災センター暖房機整備▲7
3 民生費	1,939,461	1,580,112	359,349	22.7	子育て世帯等臨時特別支援事業150 臨時特別給付金113 地域福祉基金積立65 認定こども園施設型給付17 子育て世帯応援事業▲16 前年度自立支援給付負担金返還10 後期高齢者医療費11
4 衛生費	952,349	796,901	155,448	19.5	新型コロナウイルスワクチン接種事業71 クリーンセンター管理費35 町立病院補助等31 一般廃棄物収集13 国民健康保険特別会計等繰出10
5 労働費	664	656	8	1.2	
6 農林業費	554,509	631,013	▲ 76,504	▲ 12.1	経営体育成基盤整備▲124 道営草地畜産基盤整備36 上富良野地区道営農村地域防災減災事業34 経営体育成支援事業22 島津第2地区道営農業水利施設保全合理化事業▲19 スマート農業推進対策事業▲14 食料産業・6次産業化支援事業▲11
7 商工費	324,793	415,021	▲ 90,228	▲ 21.7	プレミアム付き商品券発行▲37 商工業者持続化補助▲20 観光誘客促進支援事業補助▲29 吹上温泉保養センター運営管理▲10 白銀荘浴室改修▲7 中小企業経営継続奨励助成事業補助▲23 中小企業事業再構築支援事業43
8 土木費	882,850	818,549	64,301	7.9	
9 教育費	389,968	442,380	▲ 52,412	▲ 11.8	ICT教育推進費▲66 児童生徒教育振興基金積立29 テニスコート改修▲21 社会教育総合センター管理費9 スクールバス運行費8 上富良野中学校楽器購入費▲7 スキーリフト管理費▲6
10 公債費	849,754	784,819	64,935	8.3	
11 給与費	829,527	853,358	▲ 23,831	▲ 2.8	
合計	8,767,095	8,704,013	63,082	0.7	

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。

歳出については、新型コロナウイルス感染拡大に伴う給付事業や経済対策事業などの実施により、全体で0.7%の増となりました。

人件費(2.1%減)、扶助費(26.5%増)、公債費(2.1%増)の義務的経費では全体で8.0%増加しています。

物件費では、新型コロナウイルスワクチン接種などの感染対策のための事業費が増額となったほか、町道維持管理、減量化資源化、クリーンセンター管理費、「泥流地帯」映画化により11.0%の増となっています。

補助費等については、令和2年度に特別定額給付金の交付が実施されたことにより44.3%の減となった一方で、普通建設事業費においては高度無線環境整備、防災行政無線デジタル化、泉町南団地外構工事の実施などにより20.1%の増となりました。

歳出 性質別前年度比較

(単位：千円/%)

性質区分		令和3年度	令和2年度	比較	対比	前年対比±10%以上の主な増減理由 (単位:百万円)
1	人件費	997,502	1,018,824	▲ 21,322	▲ 2.1	
2	物件費	1,290,803	1,162,855	127,948	11.0	新型コロナウイルスワクチン接種70 町道維持管理16 減量化資源化13 クリーンセンター管理13 「泥流地帯」映画化10 上富良野地区道営農村地域防災減災事業9 予防接種▲5
3	維持補修費	46,796	33,290	13,506	40.6	町営住宅管理4 東中小学校整備3 分館管理▲2 農村部FWA施設修繕2 上富良野中学校玄関屋上防水改修2 町道維持1 社会教育総合センター管理費1 飲料水供給施設管理1 クリーンセンター管理1
4	扶助費	1,248,483	986,899	261,584	26.5	子育て世帯等臨時特別支援150 臨時特別給付金(非課税世帯)111
5	補助費等	1,397,619	2,507,522	▲ 1,109,903	▲ 44.3	特別定額給付金▲1,049 商工業者持続化補助▲64 観光誘客促進支援▲29 中小企業経営継続奨励助成23 経営体育成支援22 スマート農業推進対策▲14 前年度自立支援給付費負担金返還金12 町立病院補助・負担▲12 食料産業・6次産業化支援▲11 林業担い手育成8 富良野広域連合負担8
6	普通建設事業費	1,333,957	1,111,003	222,954	20.1	高度無線環境整備251 経営体育成基盤整備▲123 防災行政無線デジタル化整備等112 泉町南団地外構整備83 ICT教育推進66 日の出公園管理▲41 東1線排水路整備▲24 島津公園整備等▲21 運動公園テニスコート改修▲21 島津第2地区道営農業水利施設保全合理化▲13 普通河川整備▲11 簡易舗装整備▲10 北17号道路道管農地整備▲8 泉米防災センター暖房機整備▲7 白銀荘浴室改修▲7 教員住宅改修▲5
7	公債費	801,429	784,742	16,687	2.1	
8	積立金	765,647	292,318	473,329	161.9	公共施設整備基金181 十勝岳と共生するまちづくり応援基金106 地域福祉基金65 減債基金48 児童生徒教育振興基金29 財政調整基金26 ラベンダーの里かみふらの応援基金22 森林環境譲与税基金▲3
9	投資及び出資金	54,706	12,050	42,656	354.0	病院事業会計出資43
10	貸付金	80,800	81,360	▲ 560	▲ 0.7	
11	繰出金	749,353	713,150	36,203	5.1	
合計		8,767,095	8,704,013	63,082	0.7	

※端数整理のため各項目の合計と集計の欄の数値が合致しない場合があります。

(4) 財政指標

財政指標前年度比較

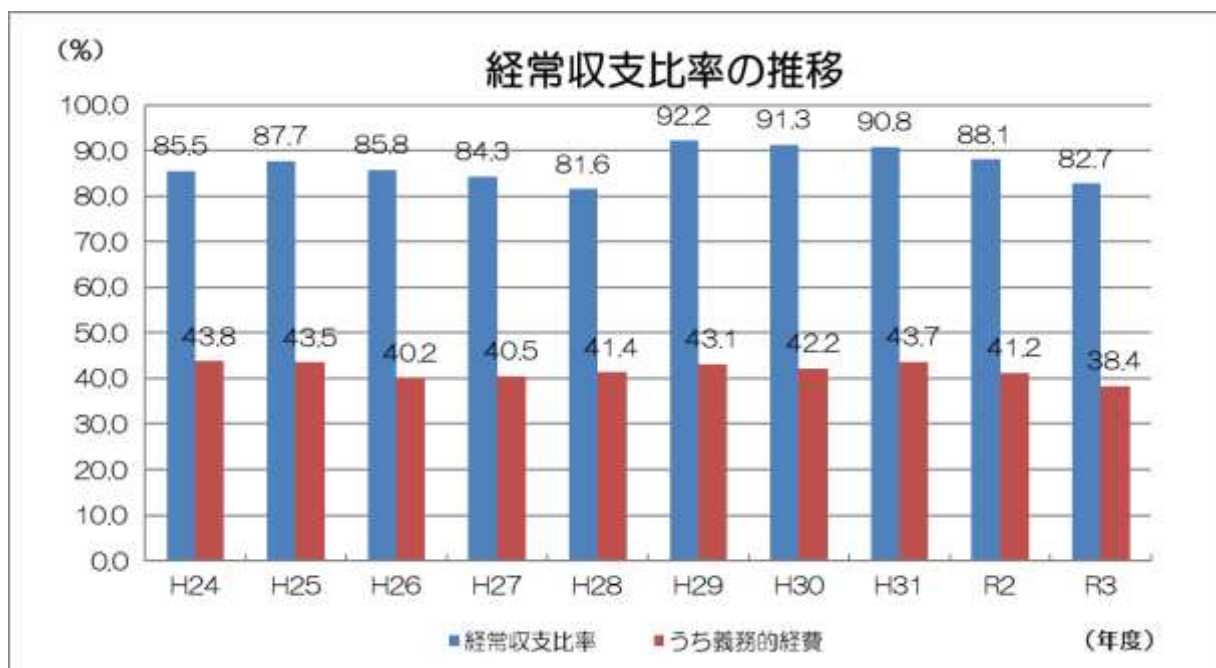
(単位：%)

名称	令和3年度	令和2年度	比較	主な増減理由
経常収支比率 (減税補てん債、臨時財政対策債を経常一般財源とした場合)	82.7	88.1	▲ 5.4	歳入経常一般財源の増、人件費(経常)の減
経常収支比率	86.0	91.0	▲ 5.0	同上
実質公債費比率	7.2	6.5	0.7	元利償還金の増、公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰出金の増
起債制限比率	3.2	2.5	0.7	地方債元利償還金充当一般財源の増
公債費比率	7.3	6.2	1.1	同上
公債費負担比率	13.0	12.8	0.2	同上

① 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は82.7%で、前年度に比べて5.4%下がりました。これは、義務的経費である人件費（経常的なもの）の経常経費が減少し、歳入経常一般財源である普通交付税が増加したことが主な要因といえます。

経常収支比率はここ数年減少で推移してきていますが、依然として高い水準であり、財政のさらなる硬直化が懸念されるところです。今後は集中的に整備を進めた学校や町営住宅の地方債償還額が増えることから徐々に上昇していく見込みです。



② 実質公債費比率

実質公債費比率は7.2%で、前年度と比べて0.7%増加しました。公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰出金が増加したことが要因としてあげられます。

③ 起債制限比率

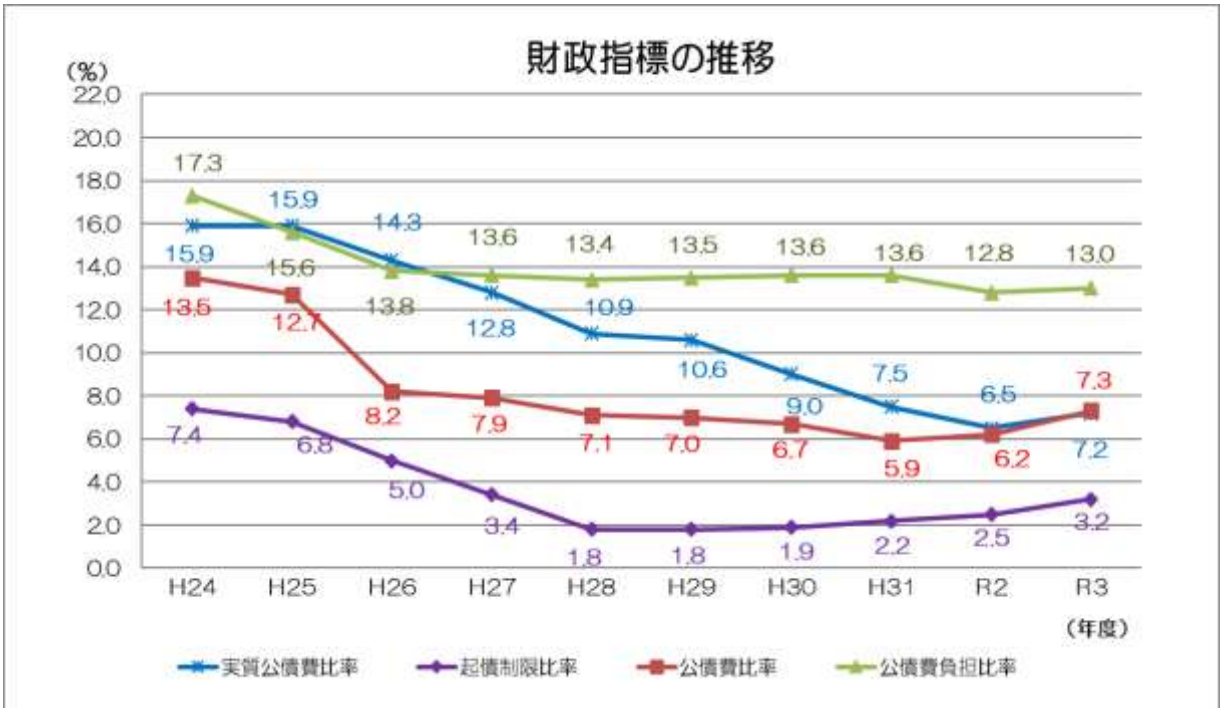
従来の方債の許可制限に係る指標として用いられていた起債制限比率は3.2%で、前年度と比べて0.7%上がりました。公債費の増加が要因としてあげられます。

④ 公債費比率

公債費の一般財源に占める割合を示す公債費比率は7.3%となり、前年度と比べて1.1%上がりました。要因としては災害復旧事業債、全国防災事業債の償還が増加していることがあげられます。

⑤ 公債費負担比率

公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を示す公債費負担比率については、13.0%と前年度と比べて0.2%増加しました。要因としては、公債費が増加したのに加え、普通交付税をはじめとする歳入一般財源も増加したことがあげられます。



(5) 地方債及び積立金現在高

① 地方債現在高

令和3年度末の地方債の現在高は 74 億 2,802 万円で、前年度と比較して 2 億 5,624 万円減少しています。地方債発行額は高度無線環境整備事業、道営事業、公営住宅の外構整備、防災行政無線デジタル化整備工事及び過疎地域指定による過疎対策事業債の増加により前年対比 1 億 2,363 万円の増加となっています。

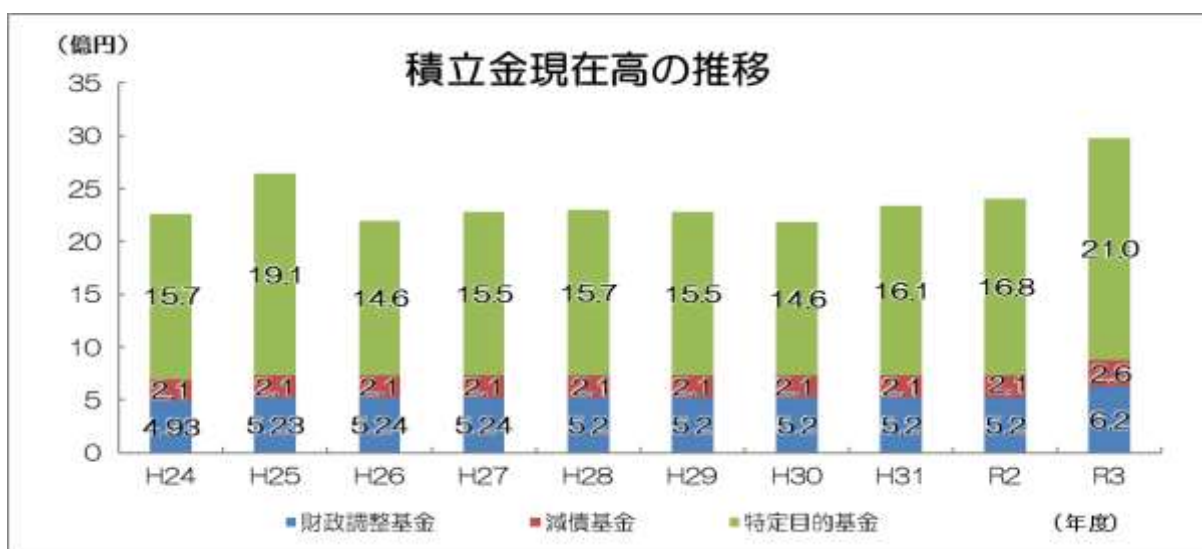
令和2年度 末現在高	令和3年度 地方債発行額	令和3年度 元金償還額	令和3年度 末現在高
76 億 8,425 万円	5 億 793 万円	7 億 6,416 万円	74 億 2,802 万円



② 積立金現在高

令和3年度末の積立金現在高は29億7,958万円で、前年度と比較して5億7,255万円増加しています。特定目的基金は公共施設整備基金、十勝岳と共生するまちづくり応援基金など5億8,730万円を積み立てています。

	令和2年度末 現在高	令和3年度 支消額	令和3年度 積立額	令和3年度末 現在高
財政調整基金	5億2,440万円	3,000万円	1億3,003万円	6億2,443万円
減債基金	2億723万円	0万円	4,832万円	2億5,555万円
特定目的基金	16億7,540万円	1億6,310万円	5億8,730万円	20億9,960万円
合計	24億703万円	1億9,310万円	7億6,565万円	29億7,958万円



(6) 職員数の推移

職員数については職員数適正化計画に基づき一般会計分で108人、前年度と同数となっています。5年前の平成28年度と比較すると1人の減少となっていますが、人件費(投資的事業支弁分も含む)については2,300万円、2.3%の増となっています。



議 会 費

議 会 費

議 会 費

○議会一般管理 437 千円(前年度 425 千円)

○議会運営 56,872 千円(前年度 56,838 千円)

・議員定数 14 人(平成 19 年 8 月選挙より)

・町議会の開催

①定例町議会 4 回 11 日間(前年度 同数)

傍聴者 162 人(前年度 103 人)

一般質問者 延べ 27 人(前年度 同数)

②臨時町議会 6 回 6 日間(前年度 7 回 7 日間)

・常任委員会の開催

①総務産建常任委員会(7 人) 10 回(前年度 15 回)

②厚生文教常任委員会(7 人) 15 回(前年度 13 回)

・議会運営委員会の開催(6 人) 24 回(前年度 20 回)

・全員協議会の開催(14 人) 19 回(前年度 18 回)

・特別委員会の開催

①議会広報特別委員会(6 人) 20 回(前年度 19 回)

②決算特別委員会(12 人) 1 回 3 日間(前年度 1 回 3 日間)

③予算特別委員会(13 人) 1 回 4 日間(前年度 1 回 4 日間)

・調査視察、研修活動

①全議員 実績なし(前年度 2 回 2 日間)

②常任委員会(総務産建、厚生文教) 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)

③議会運営委員会 1 回 2 日間
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)

④議会広報特別委員会 1 回 2 日間
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)

・議会懇談会 1 回 2 日間 延べ 42 人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)

・町内行政調査 1 回 1 日間 8 カ所
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)

・議会広報の発行

①発行回数 4 回(毎定例会後)

②発行部数 4,200 部

③印刷経費 1,030 千円(前年度 1,005 千円)

・会議録の反訳

委託経費 2,234 千円(前年度 2,316 千円)

※臨時会については、議会事務局が反訳、印刷製本を行っている。

総務費

総務管理費

行財政改革の推進

第6次総合計画の前期基本計画に合わせた、令和元年度から令和5年度までの5年間で推進期間として「町政運営推進プラン」を策定し、自治基本条例や第6次総合計画に掲げる自主自律のまちづくりを継続して推進するために、町民と行政がつながり力を合わせる「協働のまちづくり」と、行政運営の安定化・効率化のための「効果的な行財政運営」の2つの柱をベースとして重点的な項目を設定し、職員の行政運営に対する意識の醸成を図るとともに、その着実な進行管理を行っていくため、年次目標を掲げ、達成状況を毎年度確認のうえ、見直すこととしている。

○実践成果

2つの基本項目、4つの推進項目に基づき、実践スケジュールに沿って取組みを進めた。

基本項目	推進項目	実践の成果等
協働によるまちづくり	積極的な情報共有	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報の公開と共有 広報、広聴活動の強化
	協力体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 地域支えあいの仕組みづくり 町民の参画機会の拡充
効果的な行財政運営	行財政手法の検証	<ul style="list-style-type: none"> 創意工夫を加えた事務事業の実践 健全な財政構造の維持 適正な受益者負担と自主財源の確保 計画的な行政運営
	行財政運営の効率化	<ul style="list-style-type: none"> 職員の資質向上 組織体制の強化 公共施設の効果的な管理運営 情報通信技術（ICT）の利活用 民間資源の活用

○上富良野町総合教育会議

12月2日開催

情報公開・個人情報保護

○情報公開制度

情報公開等の請求件数 5件うち公開5件(前年度 2件うち公開1件)

○個人情報保護制度

- ・個人情報保護に関する職員研修実施（新規採用職員）
- ・情報開示等の請求件数 7件うち開示7件(前年度 2件うち開示2件)

○情報公開・個人情報審査会 1件(前年度 実績なし)

○行政ホームページの更新と充実

年間トップページアクセス件数 160,446件(前年度 119,149件)
 サイト内全体 3,323千件(前年度 2,603千件)

一 般 管 理 費

○財政状況等の公表

- ・町広報紙、行政ホームページで予算、決算等財政状況について公表
- ・「知っておきたいことしのしごと」を作成し、広報紙と共に全戸へ配付

○総務管理一般管理 11,996 千円(前年度 8,923 千円)

- ・新型コロナウイルス感染症用備品等購入 4,848 千円【臨時交付金充当事業】

○会計年度任用職員 25,193 千円(前年度 21,153 千円)【繰越明許費を含む】

○渉外経費 3,996 千円(前年度 4,423 千円)

○電算化推進 53,989 千円(前年度 57,307 千円)【臨時交付金充当事業】

- ・業務用パソコン等購入 7,860 千円

○地域情報化推進 293,643 千円(前年度 40,822 千円)

- ・農村部FWA施設
 - ①役場、千望峠アンテナ修繕 1,596 千円
 - ②ライブカメラ修繕委託 550 千円
- ・高度無線環境整備 291,167 千円【繰越明許】【臨時交付金充当事業】
 - ①工事費 252,010 千円
 - ②負担金 39,157 千円

○訴訟対策 605 千円【新規】

文 書 広 報 費

○広報一般管理 3,751 千円(前年度 3,928 千円)

- ・広報かみふらの発行 3,435 千円(前年度 3,622 千円)
毎月2回(1月は1回)計23回発行(3月25日号発送分 3,777部)
《町の行財政施策》
「町政及び教育行政執行方針」「令和2年度決算一般会計・特別会計・企業会計」など。
《保健福祉・教育・交流関係》
「新型コロナワクチン接種」「臨時福祉生活支援事業」「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」「子どもセンター移転」「上富良野町立病院改築基本設計」など。
《生活・防災・自治活動》
「新型コロナ新生児特別定額給付金事業」「住民会長との町政懇談会」など。
《産業・観光》
「誕生十勝岳ジオパーク」「小説『泥流地帯』『続泥流地帯』映画化プロジェクト」「かみふらの6次産業化」など。
《その他》
「衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査」「町長と語ろう」など。
- ・有料広告の掲載
 - ①申込者 6件 10コマ 広告収入50千円(前年度 5件 8コマ 40千円)
 - ②防災行政無線による「行政だより」の放送
声の広報として防災無線(戸別受信機)を活用し、定時放送で全戸に行政情報や行事等の開催のお知らせ、また、夕方と定時放送(ただし、届出日に通夜・葬儀の場合のみお昼の臨時放送)におくやみ放送を実施した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者等に対するFAX送信サービス 3件(前年度 2件)
	○文書一般管理 6,944 千円(前年度 6,599 千円)
広聴活動	○町民ポスト 33件うち電子版4件(前年度 28件うち電子版8件) 町内9カ所に設置。 (役場、かみん、社教センター、町立病院、公民館、農協、中茶屋、上富良野駅、郵便局)
	○出前講座 12回開催 7講座 10団体 429人(前年度 9回 4講座 7団体 165人)
	○まちづくりトーク 実績なし(前年度 1回)
	○町長と語ろう 2回(前年度 1回)
会計管理費	○会計管理一般管理 1,033 千円(前年度 879 千円)
財政管理費	○財政管理一般管理 130,178 千円(前年度 104,149 千円)
企画費	○企画政策一般管理 298 千円(前年度 1,556 千円)
	○自衛隊基地対策 5,546 千円(前年度 6,433 千円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・演習場周辺対策 <ul style="list-style-type: none"> ①中央要望 2件(前年度 1件) ②道内要望 3件(前年度 同数) ③上富良野町基地対策協議会負担 240千円(前年度 400千円) ④北海道基地協議会負担 15千円(前年度 30千円) ⑤演習場周辺地区整備補助(演習場周辺地区自治活動奨励事業補助) 248千円 1件(前年度 381千円 3件) ⑥全国基地協議会負担 実績なし(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし) ⑦防衛施設周辺整備全国協議会負担 実績なし(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし) ・駐屯地との共存共栄及び現状規模堅持の取組 富良野地方自衛隊協力会構成の6市町村、自衛隊協力会支部及び北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会による要望活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ①中央要望 4回(前年度 3回) ②北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会負担 7千円(前年度 同額) ③富良野地方自衛隊協力会補助 1,182千円(前年度 1,920千円) ④富良野地方自衛隊協力会上富良野支部補助 1,350千円(前年度 同額) ・主な関係する記念行事などへの出席 2件(前年度 同数) <ul style="list-style-type: none"> ①上富良野駐屯地記念植樹 10月11日 ②北海道殉職隊員追悼式(真駒内駐屯地) 11月27日 ・駐屯地との連絡調整 防衛施設区域取得等事務地方公共団体委託費 460千円(前年度 同額)

○富良野広域連合推進 407,702 千円(前年度 400,124 千円)

内訳	令和3年度	令和2年度
管理費	12,128 千円	12,872 千円
環境衛生	45,420 千円	44,362 千円
串内牧場	16,072 千円	14,657 千円
消防	279,317 千円	268,954 千円
学校給食	63,701 千円	60,095 千円
教育	60 千円	12 千円
前年度繰越金	△7,752 千円	△8,580 千円
広域事業推進負担金	△1,244 千円	7,752 千円
計	407,702 千円	400,124 千円

○定住移住促進 3,671 千円(前年度 254 千円)

- ・定住移住対策
 - ①北海道暮らしフェア2021（東京）
移住相談 15 人(前年度 新型コロナウイルス感染拡大により中止)
 - ②移住用ホームページ（R4.2.1 ホームページリニューアル）
年間アクセス件数 7,462 件(R4.2.1 以降 2,913 件)(前年度 3,808 件)
 - ③移住用 SNS（インスタグラム、フェイスブック）R4.2.1 開設
 - ④ホームページ作成等 2,564 千円
- ・移住相談 延べ 28 件(前年度 13 件)
- ・移住実績 2 件 2 人 (前年度 実績なし)
- ・移住準備住宅
旭町（10 戸） 令和3年度末現在入居戸数 0 戸(前年度 同数)
※旭町については、令和3年度末で総務課へ移管に伴い廃止
- ・シーズステイ住宅
 - ①提供戸数 3 戸(前年度 同数)
 - ②申込件数 1 件(前年度 10 件 新型コロナウイルス影響 キャンセル 5 件)
 - ③利用日数 延べ 31 日 利用人員延べ 62 人
(前年度 延べ 183 日 利用人員延べ 366 人)
- ・町内関係機関及び庁内における情報共有の推進等
定住移住促進連絡協議会の開催 1 回(前年度 1 回)
- ・富良野地区定住自立圏共生ビジョン懇談会 1 回 書面開催(前年度 同数)

財 産 管 理 費

○一般管理 286,283 千円(前年度 110,029 千円)

- ・財産台帳の整理(町道、河川等の長狭物を除く。令和4年3月31日現在)

		令和3年度	令和2年度
行政財産	建物	183 件	183 件
	土地	1,530,134.07 m ²	1,530,134.07 m ²
普通財産	建物	59 件	59 件
	土地	1,684,125.95 m ²	1,684,125.95 m ²

- ・携帯電話伝送路移設工事 1,078 千円(前年度 4,840 千円)

○庁舎管理 54,160 千円(前年度 48,879 千円)

- ・役場庁舎駐車場排水補修工事 484 千円
- ・消防署渡り廊下シート防水修繕工事 1,117 千円

- ・庁舎3階手すり取付修理 218千円
- ・上富良野消防署渡り廊下配管修理 110千円

○車両管理 13,201千円(前年度 19,566千円)

- ・所有台数
 - 乗用車(ライトバン含む) 25台(前年度 同数)
 - 軽乗用車(トラック含む) 20台(前年度 同数)
 - トラック(大型・小型) 9台(前年度 同数)
 - バス(大型・中型・マイクロ) 8台(前年度 同数)
 - 大型・特殊車両(建設重機) 20台(前年度 15台)

○車両運行 6,779千円(前年度 4,581千円)

○備品

- ・後藤純男画伯寄贈作品 本画136点、素描235点(前年度 同数)
- 貸出承認 首相官邸(11月14日~4月30日)1点
- 首相官邸(12月12日~4月30日)1点
- 首相官邸(3月16日~9月30日)1点
- 首相官邸(10月28日~4月30日)1点
- 首相官邸(3月8日~9月30日)1点

町有林管理費

○町有林管理一般管理 939千円(前年度 942千円)

- ・町有林面積 187.27ha(前年度 同数)

○町有林整備 5,144千円(前年度 5,632千円)

- ・造林 1.24ha、946千円(前年度 実績なし)
- ・間伐 6.64ha 1,998千円(前年度 6.32ha 2,475千円)
- ・皆伐 実績なし(前年度 1.24ha 1,298千円)
- ・下刈 14.66ha 2,200千円(前年度 15.23ha 1,859千円)

生活安全推進費

○生活安全対策 5,895千円(前年度 5,589千円)

- ・交通事故、犯罪発生件数

	令和3年度	令和2年度
交通事故発生件数	256件	213件
犯罪発生件数	10件	17件

- ・生活安全推進協議会負担金 3,951千円(前年度 3,741千円)
 - ①交通安全部負担 2,947千円 16人(前年度 2,895千円 15人)
 - ②女性部負担 189千円 5人(前年度 98千円 同数)
 - ③地域安全部負担 281千円 13人(前年度 218千円 同数)
 - ④その他上部団体加盟負担金等 534千円(前年度 530千円)
- ・生活灯補助 1,944千円(前年度 1,848千円)

			令和3年度	令和2年度
電気料金	第1種 (補助率70%)	灯数	104基	同数
		補助額	562千円	568千円
	第2種 (補助率50%)	灯数	873基	870基
		補助額	1,272千円	1,209千円

生活灯新設等	新設	3基	5基
	修繕	1基	実績なし
	改修	実績なし	実績なし
	移設	2基	実績なし
	補助額	110千円	71千円

○消費者問題対策 1,156千円(前年度 1,177千円)

地 方 振 興 費

○協働のまちづくり推進 1,212千円(前年度 1,302千円)

- ・協働のまちづくり推進委員会（委員 11人）
会議 4回（7月7日、8月24日、10月26日、11月24日）
（前年度 3回）
- ・まちづくりフォーラム 新型コロナウイルスの影響により中止
（前年度 新型コロナウイルスの影響により中止）
- ・地域コミュニティ活性化会議 新型コロナウイルスの影響により中止
（前年度 新型コロナウイルスの影響により中止）
- ・協働のまちづくり推進補助金
 - ①住民会関係 1,153千円 11件(前年度 1,242千円 同数)
 - ②住民会関係以外 実績なし(前年度 実績なし)

○地方振興一般管理 198,204千円(前年度 66,006千円)

- ・第6次上富良野町総合計画の推進
平成31年度からの10年間を計画期間とする第6次上富良野町総合計画に係るベンチマークを設定し、進行管理に努める。（6施策82項目）
- ・地方版総合戦略の推進
まち・ひと・しごと創生会議の開催 1回 書面開催(前年度 同数)
- ・要望
 - ①要望書受理件数 24件(前年度 17件)
 - ②要望回答件数 11件（回答を要するもののみ）(前年度 4件)
 - ③要望行動を行った期成会等
上川地方総合開発期成会
旭川十勝道路整備促進期成会
富良野圏域連携協議会
全国過疎地域連盟北海道支部
主要道道芦別美瑛線整備促進期成会
主要道道美唄富良野線整備促進期成会
- ・土地利用規制等対策事業
 - ①市町村交付金 69千円(前年度 77千円)
 - ②土地売買等届出受理 10件(前年度 7件)

○町表彰 286千円(前年度 223千円)

- ・叙位叙勲褒章受賞者 12人(前年度 9人)
 - ①高齢者叙勲 2人
 - ②危険業務従事者叙勲 5人
 - ③瑞宝双光章 1人
 - ④瑞宝単光章 2人
 - ⑤旭日双光章 2人

- ・町表彰式（11月3日）被表彰者人数
 - ①自治功勞表彰 3人(前年度 1人)
 - ②社会貢献賞 1人(前年度 4人)
 - ③善行表彰 該当なし(前年度 1人)
- ・被表彰者記念品等 265千円(前年度 201千円)
- ・感謝状
 - ①寄附 1個人 6団体(前年度 1個人 4団体)
 - ②永年勤続 該当なし(前年度 1人)

○自治会活動推進 8,617千円(前年度 8,562千円)

- ・住民自治活動推進交付金 25住民会 8,242千円(前年度 8,262千円)
- ・住民会長との町政懇談会
3回（4月26日、11月24日、1月書面開催）(前年度 同数)
- ・住民会長連合会との情報交換会
1回(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)

○交流促進 36千円(前年度 83千円)

《津市関係》

7月22日 ～8月1日	友好都市提携記念パネル展 (社会教育総合センターラウンジ)
—	津市からの来町 新型コロナウイルスの影響により中止

《カムローズ関係》

12月10日	クリスマスカード14通送付
--------	---------------

《ふるさと会関係》

6月25日	プレミアムビール「まるごとかみふらの」の販売案内や映画「泥流地帯」、ラベンダーフェスタ情報を掲載したはがきを札幌上富良野会員に送付164通
—	札幌上富良野会総会 新型コロナウイルスの影響により中止
—	東京ふらの会 新型コロナウイルスの影響により中止

○自衛隊退職者雇用対策 166千円(前年度 同額)

- ・上富良野駐屯地関係定年退職者 24名(R3) (前年度 12名(R2))
- ・富良野地方自衛隊退職者雇用協議会連合会負担 129千円(前年度 同額)
- ・上富良野町自衛隊退職者雇用協議会負担 37千円(前年度 同額)
- 町内入隊予定者 13名(R4) (前年度 6名(R3))
- 募集事務市町村委託費 76千円(前年度 85千円)

○ふるさと応援寄附モニター 178,069千円(前年度 178,903千円)

	令和3年度	令和2年度
アンケート景品等	65千円	65千円
返礼品及び取扱委託料	168,852千円	171,509千円
その他事務費等	9,152千円	7,329千円
計	178,069千円	178,903千円

・ふるさと応援寄附（モニター該当分） 20,618件 353,567千円

	令和3年度		令和2年度	
	件数	寄附額 (千円)	件数	寄附額 (千円)
「十勝岳」 魅力再発見事業	9,696	140,433	7,877	117,397
ラベンダーの まちづくり事業	2,148	38,420	2,068	34,262
高齢者福祉推進事業	731	12,754	707	11,781
児童生徒の 教育振興事業	3,574	66,325	3,156	57,094
自衛隊との共栄共存の まちづくり事業	746	15,053	659	14,680
その他	3,723	80,582	3,704	71,538
計	20,618	353,567	18,171	306,752

○ジオパーク推進 3,871千円(前年度 2,999千円)

令和4年1月28日、日本ジオパークに認定され、これまでの活動に対し一定の評価を得られた。

・十勝岳ジオパーク推進協議会負担 3,324千円(前年度 2,033千円)

- ① JGN大会等への参加、学校教育活動の実施
- ② 周知普及活動（両町広報紙共通記事・ホームページ開設）
- ③ 専門部会の開催、各種ツアーの実施、各種イベントへの参加
- ④ ジオパークガイド・サポーター養成講座の開催（ガイド6人認定）
- ⑤ 十勝岳ジオくらぶへの協力

・町の取り組み 547千円(前年度 966千円)

- ① 出前講座の実施、各種イベント・ツアー等への参加・協力
- ② ジオ図書の整備、ジオサイト解説板の設置 3カ所

○特別定額給付金給付

5,506千円(前年度 1,054,700千円)【臨時交付金充当事業】

・新型コロナウイルスによる特別定額給付金（新生児）

5,500千円 55世帯 55人(前年度 5,400千円 54世帯 54人)

○「泥流地帯」映画化 10,517千円【新規】

・泥流地帯」映画化プロジェクトの推進

- ① 「泥流地帯」映画化を進める会負担 500千円(前年度 614千円)
- ② PR活動旅費等 117千円(前年度 187千円)
- ③ 大正泥流CG、解説映像制作業務 9,900千円

・企業版ふるさと納税

活火山の恵みと脅威を活力に～「十勝岳」魅力再発見プロジェクト～

- ① 寄附件数 8件(前年度 5件)
- ② 寄附金額 8,800千円(前年度 15,300千円)

職員福利厚生費

○職員福利厚生一般管理 4,496 千円(前年度 4,295 千円)

- ・自治大学校入校 1 人(前年度 実績なし) ※隔年実施
- ・職員研修の実施・派遣

①市町村職員中央研修所派遣 1 人(前年度 実績なし)

市町村アカデミー	1 人
----------	-----

②北海道市町村職員研修センター研修事業派遣 15 人(前年度 9 人)

管理能力	6 人
地方自治法・地方公務員法	1 人
指導能力	2 人
新任管理者基礎	1 人
税務事務(基礎)	1 人
税務事務(応用)	1 人
窓口対応マナー	2 人
統一的な基準による地方公会計制度	1 人

③町村会等研修事業派遣 16 人(前年度 24 人)

町村職員法務(基礎)研修会	6 人
町村職員基礎研修会(1 年目)	5 人
町村職員初級研修会(2 年目)	中止
町村職員中級研修会(4 年目)	中止
法務実務研修(入門)	1 人
法務実務研修(応用)	1 人
町村人事・給与・研修担当者研修会	1 人
市町村人事行政担当課長等研修会	1 人
北海道・市町村職員政策研修会	1 人

④町主催研修事業 135 人(前年度 370 人)

新規採用者研修(第 1 回)	6 人
新規採用者研修(第 2 回)	7 人
メンタルヘルス対策研修	50 人
接遇マナー研修	61 人
子どもを守る地域ネットワーク機能強化研修会	11 人

- ・職員提案制度 1 件(前年度 5 件)
- ・職員処分の適正化 行政処分審査委員会 2 回(前年度 3 回)
- ・職員互助会補助 115 千円(前年度 629 千円)
- 観光促進協賛、健康増進活動等職員福利厚生事業実施

バス運行費

○バス運行費一般管理 8,818 千円(前年度 8,444 千円)

- ・十勝岳線バス運行業務委託 6,394 千円(前年度 6,094 千円)

令和3年度			令和2年度		
利用者数	有償数	運賃収入	利用者数	有償数	運賃収入
7,642 人	5,251 人	1,567 千円	5,468 人	3,577 人	1,086 千円

○予約型乗合タクシー運行

5,885 千円(前年度 6,157 千円)【調整交付金充当事業】

- ・運行事業者 町内タクシー事業者 2 社
- ・利用登録者数 872 人(前年度 909 人)

・委託料 2 社合計 5,866 千円(前年度 6,157 千円)

・運行実績

- ①年間運行回数 3,957 回(前年度 4,008 回)
- ②自宅発便の運行回数 2,228 回(前年度 2,272 回)
- ③目的地発便の運行回数 1,729 回(前年度 1,736 回)
- ④年間延べ乗車人数 8,278 人(前年度 8,881 人)
- ⑤稼働率 69.1%(前年度 66.9%)

防 災 対 策 費

○防災対策費一般管理 198,392 千円(前年度 88,861 千円)

・十勝岳噴火総合防災訓練 (2月16~17日)

実施主体：十勝岳火山防災協議会

訓練参加機関 11 機関(前年度 同数)

上富分=400 人、車両等 34 台(前年度 上富分=300 人、車両等 62 台)

※新型コロナウイルスの影響により、住民会等参加の訓練は実施せず

・親と子の火山砂防見学会 7月13~14日 113 人参加(前年度 100 人)

(小学校 3 校、児童 97 人、保護者 0 人、教員 9 人、関係機関 7 人)

・自主防災組織等活動補助

6 組織 補助額 330 千円(前年度 1 組織 補助額 136 千円)

・防災士スキルアップ研修 (7月18日開催)

参加防災士 14 人(前年度 14 人)

・防災資機材整備事業

備蓄品購入(食品類、避難所用品等) 1,692 千円(前年度 1,635 千円)

・避難所の施設整備

①上富良野町演習場周辺無線放送施設設置助成事業 (令和3年度国債)

防災行政無線デジタル化整備工事 133,316 千円【防衛事業】

②行政集約電波塔整備工事 46,904 千円【調整交付金充当事業】

行政集約電波塔整備実施設計 5,742 千円【繰越明許】

○泉栄防災センター管理 1,240 千円(前年度 8,106 千円)

徴 税 費

税 務 総 務 費

○課税事務 11,759 千円(前年度 9,861 千円)

・町税及び国民健康保険税の収納状況

①町税調定総額 1,046,731 千円(前年度 1,047,923 千円)

②町税収納済総額 1,030,819 千円(前年度 1,023,684 千円)

③町税滞納額 15,912 千円(前年度 24,238 千円)

④町税収納率 現年度 99.4% 滞納繰越 56.8% 合計 98.5%
(前年度 現年度 98.4% 滞納繰越 8.9% 合計 97.7%)

⑤国保税調定総額 284,042 千円

⑥国保税収納済総額 279,185 千円

⑦国保税滞納総額 4,857 千円

⑧国保税収納率 現年度 99.3% 滞納繰越 38.0% 合計 98.3%
(前年度 現年度 99.0% 滞納繰越 22.1% 合計 98.1%)

⑨不納欠損総額 484 千円(前年度 1,593 千円)

内訳 町税 192 千円・国保税 292 千円

⑩町税及び国保税滞納者実人数 90 人(前年度 91 人)

○新型コロナウイルス感染症の影響による猶予及び減免の状況

- ①徴収猶予の特例 実績なし
- ②減免 国保税 23世帯 3,263千円

○収納対策の状況

- ・差押え執行 37件(前年度 21件)
- ・公売の実施 実績なし(前年度 実績なし)
- ・町税等滞納プロジェクト(管理職) 実績なし(前年度 実績なし)
- ・夜間納税相談窓口開設 実績なし(前年度 実績なし)
- ・国保保険証短期交付 13世帯 20人(前年度 16世帯 26人)
- ・国保資格証明証交付 実績なし(前年度 実績なし)
- ・町税等の滞納者に対する行政サービスの制限措置等に関する条例に基づく制限措置該当件数 実績なし(前年度 実績なし)
- ・延滞金の減免人数 実績なし(前年度 実績なし)

○収納サービス向上対策

- ・コンビニ収納システム
平成19年4月1日
～町民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料
平成20年4月1日
～後期高齢者医療保険料

・コンビニ収納及び口座振替の利用状況

		令和3年度	令和2年度	比較
コンビニ	利用件数	12,302	13,048	△746
	利用割合	29.8% (46.9%)	35.7% (62.5%)	△5.9% (△15.6%)
口座振替	利用件数	14,993	15,650	△657
	利用割合	36.4%	42.8%	△6.4%

※()は口座振替を除く利用割合

・コンビニ収納及び口座振替の収入状況 (単位：千円)

		令和3年度	令和2年度	比較
コンビニ	収入金額	200,957	202,058	△1,101
	収入手数料	939	993	△54
口座振替	収入金額	433,252	506,911	△73,659
	収入手数料	481	516	△35

○オリジナルナンバープレート交付状況

- ・50cc以下(白) 16枚(前年度 26枚)
- ・90cc以下(黄) 2枚(前年度 4枚)
- ・125cc以下(桃) 3枚(前年度 15枚)
- ・ミニカー(水) 実績なし(前年度 実績なし)
- ・小型特殊(緑) 73枚(前年度 75枚)

賦課徴収費

○賦課徴収 1,395千円(前年度 1,296千円)

戸籍住民基本台帳費

戸籍住民基本台帳費 ○戸籍住民基本台帳 16,595 千円(前年度 12,346 千円) 【繰越明許費を含む】

- 戸籍関係 (令和 4 年 3 月 31 日現在)
 - ① 戸籍人口 11,801 人(前年度 11,971 人)
 - ② 戸籍数 4,983 戸(前年度 5,043 戸)
 - 新戸籍編製 45 件(前年度 58 件)
 - 戸籍全部消除 106 件(前年度 103 件)
 - ③ 戸籍事件総数 465 件(前年度 481 件)
 - 内訳 出生 75 件(前年度 77 件)
 - 転籍 40 件(前年度 55 件)
 - 婚姻 85 件(前年度 101 件)
 - 死亡 178 件(前年度 153 件)
 - その他 87 件(前年度 95 件)
- 住民基本台帳関係 (令和 4 年 3 月 31 日現在) ※外国人住民を含む
 - ① 住民基本台帳人口 10,188 人(前年度 10,380 人)
 - ② 世帯数 5,244 世帯(前年度 5,324 世帯)
 - 届出件数 転入届 437 件(前年度 438 件)
 - 転出届 542 件(前年度 452 件)
 - 転居届 219 件(前年度 186 件)
 - 世帯変更届 137 件(前年度 116 件)
 - 出生届 57 件(前年度 60 件)
 - 死亡届 143 件(前年度 124 件)
 - その他 119 件(前年度 310 件)
 - ③ 住民票・諸証明等交付状況
 - 種別 戸籍謄・抄本 1,665 件(前年度 1,917 件)
 - 除籍謄・抄本 2,020 件(前年度 1,873 件)
 - その他(戸籍関係) 14 件(前年度 12 件)
 - 戸籍附票 489 件(前年度 458 件)
 - 火葬許可 125 件(前年度 100 件)
 - 臨時運行許可 148 件(前年度 149 件)
 - 住民票 4,289 件(前年度 5,116 件)
 - 住民票閲覧 53 件(前年度 32 件)
 - その他(住民票関係) 80 件(前年度 180 件)
 - 印鑑証明書 1,954 件(前年度 2,460 件)
 - 納税証明 39 件(前年度 同数)
 - その他の証明 1,524 件(前年度 1,672 件)
 - ④ 個人番号カード関係
 - 個人番号カード交付枚数 1,427 枚(前年度 1,493 枚) 累計 5,161 枚
 - 証明書コンビニ交付 757 件(前年度 495 件)

○住民基本台帳ネットワークシステム 854 千円(前年度 676 千円)

- 住民票広域交付 9 件(前年度 7 件)
- 住基カード年度末有効枚数 63 枚(前年度 124 枚)

選 挙 費

選挙管理委員会費

○パスポート申請受付関係 26千円(前年度 283千円)

- ・5年旅券 6件(前年度 同数)
- ・10年旅券 5件(前年度 14件)

○選挙管理委員会一般管理 6千円(前年度 5千円)

○選挙管理委員会運営 1,187千円(前年度 1,186千円)

- ・選挙管理委員会
会議 9回開催(内訳:定時登録4回、選挙時等5回)(前年度 10回)
管内道内各種会議・研修会等出席

選挙管理推進費

○選挙啓発 30千円(前年度 14千円)

啓発標語募集・新成人啓発 24千円(前年度 14千円)

衆議院議員選挙費

○第49回衆議院議員総選挙及び第25回最高裁判所裁判官国民審査
4,775千円

令和3年10月31日執行(前回 H29)

- ①有権者数 8,922人(前回 9,352人)
- ②投票者数 5,851人(前回 6,185人)
- ③投票率 65.58%(前回 66.14%)

統 計 調 査 費

統計調査総務費

○統計調査執行 429千円(前年度 5,427千円)

- ・学校基本調査(調査期日:5月1日)
- ・経済センサス-活動調査(調査期日:6月1日) 調査員 7人

監 査 委 員 費

監査委員費

○監査委員活動 1,437千円(前年度 1,442千円)

- ・定期監査 所要日数 9日(前年度 7日)
- ・随時監査 所要日数 実施なし(前年度実績なし)
- ・例月現金出納検査(月1回) 12回(前年度 同数)
- ・決算審査
 - ①一般会計・6特別会計 実質審査日数 7日(前年度 8日)
 - ②財政健全化・経営健全化 実質審査日数 1日(前年度 2日)
 - ③2企業会計 実質審査日数 5日(前年度 同数)

- ・基金運用状況審査 1日(前年度 同数)
- ・財政的援助団体等の監査 実績なし(前年度 実績なし)
- ・監査委員研修 1日(前年度 実績なし)

※北海道町村等監査委員協議会主催の研修会及び総会、上川管内は新型コロナウイルスの影響により中止、富良野地区の監査委員研修のみ実施

- ・住民監査請求 1件【新規】

住民監査請求書受付 令和3年2月25日

住民監査結果の公表 令和3年4月23日

民生費

社会福祉費

社会福祉総務費

○社会福祉総務費一般管理 71,111 千円(前年度 7,395 千円)

- ・臨時福祉生活支援事業（高齢者等の冬的生活支援事業）
1,270 千円 127 世帯
- ・社会福祉金庫運用資金貸付 800 千円(前年度 同額)

○民生委員 4,915 千円(前年度 4,656 千円)

- ・民生委員児童委員数 34 人 任期3年
(令和元年12月1日から令和4年11月30日)
- ・民生児童委員協議会開催数 8回(前年度 同数)
- ・民生児童委員協議会延べ出席人数 239人(前年度 272人)
- ・事業内容
地域見守り活動、高齢者実態調査、各種制度等研修、歳末助け合い運動、各部会活動、ボランティア活動など
- ・民生委員推薦会開催回数 実績なし(前年度 同数)
- ・民生委員推薦会委員報酬 実績なし(前年度 同数)

○社会福祉育成 23,752 千円(前年度 22,489 千円)

- ・保護司会補助 305 千円(前年度 230 千円)
- ・遺族会補助 193 千円(前年度 129 千円)
- ・社会福祉協議会補助 23,254 千円(前年度 22,130 千円)
①社会福祉協議会職員給与費 3.8 人区分(前年度 事務職員 4.0 人区分)
②事業内容
ふれあい広場事業、心配ごと相談事業、社会福祉大会事業、遺族援護活動事業、戦没者追悼行事、ボランティアの町づくり事業 外

○臨時特別給付金 112,619 千円【新規】

- ・臨時特別給付金（住民税非課税世帯）
110,500 千円 1,105 世帯

国民年金事務費

○国民年金事務 347 千円(前年度 317 千円)

- ・資格取得届 212 件(前年度 219 件)
- ・口座等納付申出 34 件(前年度 30 件)
- ・納付免除申請 35 件(前年度 74 件)
- ・学生納付特例申請 18 件(前年度 20 件)
- ・老齢年金等裁定申請 14 件(前年度 24 件)

老人福祉費

○高齢者福祉一般管理 2,179 千円(前年度 1,956 千円)

- ・高齢者福祉施設感染症対策環境整備補助【臨時交付金充当事業】
10 件 1,000 千円(前年度 4 件 400 千円)
- ・老人クラブ運営費補助 1,178 千円(前年度 1,506 千円)
単位老人クラブ 20 団体(前年度 同数)
老人クラブ連合会 会員数 1,088 人(前年度 1,169 人)

- 高齢者事業団育成 5,170 千円(前年度 5,178 千円)
 - ・高齢者事業団運営費補助 5,170 千円(前年度 5,178 千円)
 - ・会員数 33 人(前年度 41 人)
- 福祉バス運行 504 千円(前年度 515 千円)
 - ・利用者数 延べ 1,677 人(前年度 延べ 792 人)
- 保健福祉総合センター管理運営 70,839 千円(前年度 68,604 千円)
 - ・通常管理運営費 57,507 千円(前年度 55,485 千円)
 - ・運動指導業務委託費 13,332 千円(前年度 12,408 千円)
 - ・利用者数 延べ 82,175 人(前年度 52,249 人)
 - ・施設使用料収入 7,753 千円(前年度 7,596 千円)
 - ①健康遊浴施設使用料 1,908 千円(前年度 2,103 千円)
 - ②デイサービスセンターかみん 5,113 千円(前年度 4,808 千円)
 - ③ヘルパーステーション(社協) 329 千円(前年度 同額)
 - ④訪問看護ステーション 233 千円(前年度 同額)
 - ⑤各室使用料 131 千円(前年度 84 千円)
 - ⑥自動販売機使用料 39 千円(前年度 同額)
- 在宅福祉推進 12,247 千円(前年度 11,067 千円)
 - ・在宅福祉推進事業 9,289 千円(前年度 8,184 千円)
 - ①配食サービス 6,370 食 4,333 千円(前年度 4,593 食 2,891 千円)
 - ②移送サービス 735 回 2,674 千円(前年度 714 回 2,159 千円)
 - ③理容サービス 31 回 160 千円(前年度 25 回 149 千円)
 - ④除雪サービス 98 世帯 2,122 千円(前年度 101 世帯 2,941 千円)
 - ・緊急通報システム保守点検業務 1,361 千円 対象者 116 人(前年度 1,542 千円 120 人)
 - ・寝たきり者等おむつ購入費助成 850 千円 対象者 16 人(前年度 785 千円 同数)
 - ・在宅福祉用具一時レンタル費用助成 117 千円 対象者 8 人(前年度 30 千円 2 人)
- 介護保険 181,203 千円(前年度 180,638 千円)
 - ・社会福祉法人等利用者負担軽減補助 715 千円 対象者 23 人(前年度 916 千円 同数)
 - ・介護職員初任者研修費助成事業 61 千円 対象者 2 人(前年度 40 千円 1 人)
- ラベンダーハイツ事業特別会計繰出 55,269 千円(前年度 56,006 千円)
- 介護保険福祉施設整備 1,856 千円(前年度 2,249 千円)
- 後期高齢者医療 172,963 千円(前年度 161,691 千円)
 - ・北海道後期高齢者医療広域連合へ療養給付費の町負担金 122,546 千円(前年度 110,400 千円)
 - ・後期高齢者医療特別会計繰出 50,417 千円(前年度 51,292 千円)

後期高齢者医療費

障 害 福 祉 費

○障害福祉一般管理 3,544 千円(前年度 3,473 千円)

- ・身体障害者相談員謝礼 1 人 25 千円 相談件数4件
(前年度 1 人 25 千円 相談件数2件)
- ・知的障害者相談員謝礼 1 人 25 千円 相談件数3件
(前年度 1 人 25 千円 相談件数6件)
- ・上富良野町身体障害者福祉協会補助
新型コロナウイルスの影響により実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ・障がい福祉サービス事業所感染対策環境整備事業
800 千円 8 件(前年度 700 千円 7 件)【臨時交付金充当事業】
- ・腎臓機能障害者通院交通費補助
997 千円 対象者 13 人(前年度 943 千円 13 人)
- ・特定疾患患者通院交通費補助
417 千円 対象者延べ 68 人(前年度 487 千円 延べ 94 人)
- ・社会福祉施設等の整備に関する事業補助(改修費用)
500 千円 (株)澄空 放課後等デイサービス施設補助(前年度 同額)
- ・重度障害者タクシー料金助成
778 千円 84 人 1,556 枚(前年度 678 千円 75 人 1,355 枚)

○発達支援センター事業 9,448 千円(前年度 6,806 千円)

○障害児相談支援事業 231 千円(前年度 338 千円)

○重度身障者給付 18,095 千円(前年度 17,847 千円)

- ・重度心身障害者医療給付
17,776 千円 受給対象者 218 人(前年度 17,513 千円 205 人)

○障害者自立支援 401,572 千円(前年度 386,107 千円)

- ・障害者施設等通所交通費補助 3 人 214 千円(前年度 同数 192 千円)
- ・児童通所支援(3月~2月)

支援給付	令和3年度		令和2年度	
	延べ利用人数	支給額	延べ利用人数	支給額
障害児計画相談支援	213 人	3,304 千円	194 人	2,859 千円
児童発達支援	552 人	18,633 千円	441 人	13,565 千円
医療型児童発達支援	実績なし		実績なし	
放課後等デイ	421 人	27,244 千円	257 人	21,784 千円

- ・障害者給付(3月~2月)

支援給付	令和3年度		令和2年度		
	支給額	延べ利用人数	支給額	延べ利用人数	
介護給付	居宅介護	2,253 千円	52 人	1,428 千円	33 人
	同行援護	実績なし		実績なし	
	療養介護	10,195 千円	36 人	9,636 千円	36 人
	生活介護	107,268 千円	458 人	109,497 千円	470 人
	短期入所	934 千円	13 人	4,073 千円	29 人
	施設入所支援	32,371 千円	310 人	33,548 千円	302 人

訓練給付	共同生活援助	37,876 千円	335 人	40,962 千円	364 人
	宿泊型自立訓練	実績なし		実績なし	
	自立訓練	実績なし		実績なし	
	就労移行支援	実績なし		103 千円	1 人
	就労継続支援A型	25,484 千円	200 人	23,497 千円	186 人
	就労継続支援B型	88,793 千円	670 人	87,186 千円	647 人
	療養介護医療費	2,384 千円	36 人	2,524 千円	36 人
	特定障害者特別給付費	6,161 千円	630 人	6,681 千円	660 人
	障害者計画相談支援	3,171 千円	187 人	3,335 千円	202 人
	高額障害福祉サービス等給付費	325 千円	24 人	356 千円	28 人

- ・補装具 1,449 千円 17 件(前年度 2,245 千円 同数)
- ・更生医療給付 8,703 千円 487 件(前年度 8,839 千円 583 件)

○障害者地域生活支援 10,841 千円(前年度 12,374 千円)

- ・地域生活支援センター事業 6,003 千円(前年度 5,548 千円)
 - ①基幹相談支援センター 575 千円(前年度 532 千円)
 - ②障害者相談支援 2,875 千円 1,152 件(前年度 2,657 千円 854 件)
 - ③地域活動支援センター
1,951 千円 567 件(前年度 1,803 千円 795 件)
 - ④コミュニケーション支援 71 千円(前年度 66 千円)
 - ⑤社会参加促進 35 千円(前年度 33 千円)
 - ⑥居住サポート 47 千円 1 件(前年度 43 千円 4 件)
 - ⑦生活サポート 448 千円 0 件(前年度 414 千円 1 件)
- ・移動支援 176 千円 46 件(前年度 183 千円 49 件)
- ・日中一時支援 1,906 千円 576 件(前年度 2,843 千円 817 件)
- ・生活サポート 73 千円 52 件(前年度 95 千円 63 件)
- ・障害者スポーツ教室 38 千円 2 回 6 人(前年度 75 千円 4 回 33 人)
- ・手話通訳者派遣 23 千円(前年度 同額)
- ・重度心身障害児等通園移送 実績なし(前年度 528 千円)
- ・日常生活用具給付 2,555 千円 228 件(前年度 2,960 千円 292 件)

○発達支援センター運営事業 42,675 千円(前年度 38,637 千円)

- ・通園児 64 人(上富良野町 49 人 中富良野町 15 人)
(前年度 67 人(上富良野町同数 中富良野町同数))
- ・利用者数 1,817 人(上富良野町 1,370 人 中富良野町 447 人)
(前年度 1,806 人(上富良野町 1,282 人 中富良野町 524 人))
- ・専門機関による支援事業 7 回 22 人(前年度 17 回 56 人)
巡回支援専門員整備事業、地域療育支援、道立施設専門支援事業
- ・子ども発達支援推進研修会 1 回 48 人(前年度 同数)

児童福祉費

児童福祉総務費

○障害児相談支援運営事業 15,598 千円(前年度 14,350 千円)

- ・計画相談 124 件(前年度 122 件)
- ・モニタリング 119 件(前年度 112 件)
- ・一般相談 189 件(前年度 199 件)

○教育・保育給付費

491,441 千円(前年度 465,963 千円)【臨時交付金充当事業】

- 医療的ケア児保育支援事業（訪問看護派遣委託、加配保育士配置）
3,193 千円 1 人(前年度 2,088 千円 1 人)
- 延長保育 1,154 千円 延べ 1,377 人
(前年度 1,110 千円 延べ 1,502 人)
 - ①わかば中央保育園
300 千円 延べ 665 人(前年度 同額 延べ 827 人)
 - ②上富良野西こども園
300 千円 延べ 124 人(前年度 同額 延べ 169 人)
 - ③わかば愛育園
254 千円 延べ 218 人(前年度 210 千円 延べ 143 人)
 - ④上富良野高田幼稚園
300 千円 延べ 370 人(前年度 同額 延べ 363 人)
- 特別支援教育・保育 8,278 千円 13 人(前年度 5,040 千円 10 人)
 - ①わかば中央保育園
1,318 千円 3 人(前年度 1,504 千円 4 人)
 - ②上富良野西こども園
1,039 千円 2 人(前年度 884 千円 同数)
 - ③わかば愛育園
3,564 千円 5 人(前年度 2,653 千円 4 人)
 - ④上富良野高田幼稚園
2,358 千円 3 人(前年度 実績なし)
- 保育補助者雇上強化 3,897 千円 4 人(前年度 3,816 千円 同数)
 - ①上富良野西こども園
1,008 千円 1 人(前年度 1,048 千円 同数)
 - ②わかば愛育園
886 千円 1 人(前年度 858 千円 同数)
 - ③上富良野高田幼稚園
2,003 千円 2 人(前年度 1,910 千円 同数)
- 熱中症対策 4,116 千円【新規】
 - ①わかば中央保育園 1,029 千円
 - ②上富良野西こども園 1,029 千円
 - ③わかば愛育園 1,029 千円
 - ④上富良野高田幼稚園 1,029 千円
- 保育体制強化 2,386 千円【新規】
 - ①上富良野西こども園 867 千円
 - ②上富良野高田幼稚園 1,519 千円
- 保育環境改善 1,900 千円(前年度 98 千円)
 - ①わかば中央保育園 500 千円
 - ②上富良野西こども園 400 千円
 - ③わかば愛育園 500 千円
 - ④上富良野高田幼稚園 500 千円
- 保育所等業務効率化推進 225 千円【新規】
 - ①上富良野西こども園 113 千円
 - ②上富良野高田幼稚園 113 千円

- ・保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例 1,855 千円【新規】
 - ①わかば中央保育園 483 千円
 - ②上富良野西こども園 299 千円
 - ③わかば愛育園 434 千円
 - ④上富良野高田幼稚園 639 千円
- ・広域入所 6 施設 7 人 5,696 千円(前年度 7 施設 7 人 4,243 千円)
 - ①みどり幼稚園 1 人(5 歳児) 818 千円
 - ②ルンビニ幼稚園 1 人(5 歳児) 594 千円
 - ③聖園幼稚園 1 人(5 歳児) 941 千円
 - ④なかふらのこども園 3 人(1 歳児、2 歳児、3 歳児) 765 千円
 - ⑤ピッコロガーデン 1 人(1 歳児) 1,869 千円
 - ⑥認定こども園 あいのない 1 人(3 歳児) 709 千円
- ・子育てのための施設等利用給付
2,676 千円 65 人(前年度 2,504 千円 62 人)
 - ①わかば中央保育園 474 千円 11 人(前年度 425 千円 8 人)
 - ②上富良野西こども園 実績なし(前年度 実績なし)
 - ③わかば愛育園 599 千円 14 人(前年度 414 千円 13 人)
 - ④上富良野高田幼稚園 1,500 千円 38 人(前年度 995 千円 37 人)
 - ⑤広域利用 103 千円 2 人(前年度 86 千円 2 人)
 - ⑥認可外保育施設 実績なし(前年度 584 千円 2 人)
- ・教育・保育施設給食費(主食費)助成
236 千円 15 人(前年度 20 人 312 千円)
- ・延長保育料助成 3 人 16 千円(前年度 5 人 50 千円)
- ・一時預かり事業(一般型)利用料助成 実績なし(前年度 実績なし)
- ・子育て援助活動支援利用料助成 2 人 5 千円(前年度 4 人 17 千円)

○ひとり親家庭等医療費給付 2,476 千円(前年度 3,275 千円)

受給対象者 母(父)親 81 人 子ども 126 人
(前年度 母(父)親 84 人 子ども 136 人)

○子育て支援センター事業

9,420 千円(前年度 8,382 千円)【臨時交付金充当事業】

事業名	対象	実施日	令和3年度 人数等	令和2年度 人数等
マタニティ教室 いきいき パパ・ママ	妊婦と家族	月 1 回	8 回 27 人	11 回 56 人
にこにこ赤ちゃん	2~4 か月児 の親子(保護 者)	月 1 回	9 回 保護者 35 人 対象児 34 人 同伴児 2 人 妊婦 0 人	9 回 保護者 37 人 対象児 36 人 同伴児 3 人 妊婦 1 人
1 歳の誕生会 ※子育て支援ごみ 袋交付を兼ねて実 施	1 歳になる親 子	月 1 回	11 回 保護者 34 人 対象児 34 人 同伴児 2 人	11 回 保護者 46 人 対象児 43 人 同伴児 2 人
ぴよぴよ	7 か月児まで の親子	週 1 回	34 回 延べ 260 人	41 回 延べ 493 人

よちよち	1歳11か月 児までの親子	週2回	67回 延べ1,307人	86回 延べ2,061人
あそびのひろば	2歳～就学前 の親子	週1回	35回 延べ551人	43回 延べ738人
みんなおいで	就学前の親子	週1回	34回 延べ770人	41回 延べ785人
親子教室 「すまいる」	10か月～1 歳6か月児の 親子	年6クール 1クール8 回	保護者20人 対象児20人	保護者30人 対象児30人
なかよしサロン	就学前の親子 ※町外者も可	月～金	193日 延べ1,033人	225日 延べ1,495人
食育サロン	妊婦・子育て 中の親子など	月～金	2回 11人	5回 32人
泉栄子育てサロン 出張支援	就学前の親子	月2回	19回 延べ130人	20回 延べ190人
育児相談		月～金	19件	27件
リサイクル事業	町内在住者	月～金	提供者 延べ138人 持ち帰り者 延べ392人	提供者 延べ284人 持ち帰り者 延べ617人
「子育てサロン通 信」発行		毎月	年12回	年12回

- ・子育て講習会 7回 延べ167人(前年度 6回 延べ141人)
「着衣で楽しむふれあいマッサージ」 2回 延べ親子32人
「子育て講演会」 2回 延べ親子69人
「救急救命講習」 1回 親子20人
「0歳からの歯みがき指導」 1回 親子21人
「親子リズム遊び」 1回 親子25人
- ・育児サークル支援
12サークル 延べ127世帯 個人会員26世帯
(前年度 12サークル 延べ136世帯 個人会員31世帯)
- ・かみふ子育てネット「くるくる」負担金 260千円(前年度 同額)
- ・ファミリー・サポート・センター
委託先：NPO法人こどもサポートふらの
委託費1,042千円(前年度 949千円)
登録会員：221人(前年度 211人)
提供会員：22人(前年度 23人)
依頼会員：122人(前年度 113人)
両方会員：77人(前年度 75人)

○児童手当支給 81,600千円(前年度 82,966千円)

- ・児童手当システム改修 935千円

区分	令和3年度		令和2年度	
	延べ児童数	支給額計	延べ児童数	支給額計
被用者 (3歳未満)	685人	10,275千円	677人	10,155千円
非被用者 (3歳未満)	306人	4,590千円	320人	4,800千円

被用者 (3歳以上小学校修了前)	2,924人	31,820千円	2,991人	32,580千円
非被用者 (3歳以上小学校修了前)	1,412人	15,305千円	1,507人	16,445千円
中学校修了前給付	1,629人	16,290千円	1,617人	16,170千円
特例給付 (所得超過者)	464人	2,320千円	489人	2,445千円
合計	7,420人	80,600千円	7,601人	82,595千円

○子ども・子育て支援事業

19,060千円(前年度 38,255千円)【臨時交付金充当事業】

- 子ども・子育て会議
委員 15人 2回開催 94千円(前年度 同数 同額)
- 研修会託児委託料 1回 9千円(前年度 4千円)
- 子育て支援人材育成研修事業
研修会開催 2回 35千円(前年度 3回 55千円)
- 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業
講演会 35千円 1回 68人(前年度 165千円)
- 一時預り事業 15,298千円(前年度 15,884千円)

	令和3年度		令和2年度	
	一般型	幼稚園型	一般型	幼稚園型
わかば中央 保育園	延べ17人	延べ1,684人	延べ19人	延べ2,329人
上富良野 西こども園	延べ22人	実績なし	延べ15人	延べ225人
わかば愛育園	実績なし	延べ1,656人	延べ18人	延べ1,856人
上富良野 高田幼稚園	延べ58人	延べ4,604人	延べ41人	延べ4,557人
みどり幼稚園 (広域)		延べ21人		延べ56人
ルンビニ幼稚園 (広域)		延べ174人		延べ224人

- 養育支援訪問事業(委託)
21千円 1件 6回(前年度 73千円 1件 20回)
- 子育て支援ごみ袋交付事業(出生時及び1歳誕生月に交付)
①事業費 420千円(前年度 560千円)
②交付実績 129人 7,420枚(前年度 137人 7,855枚)

○地域少子化対策推進事業 80千円(前年度 92千円)

- パパの子育て応援講座 1回(前年度 2回)
- 中学生のための妊娠・出産・子育て講座 新型コロナウイルスの影響により中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- 「妊娠・出産・子育てについて」 3回 親子25組 30人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- 子育てライブラリー事業
保健福祉総合センターのプレールームに貸出用書籍及びDVDを設置

- 子ども家庭総合支援拠点事業 1,616 千円(前年度 2,057 千円)
 - ・子ども家庭支援員 1 人(前年度 同数)
 - ・養育支援訪問 13 件(前年度 17 件)
- 要保護児童対策地域協議会
 - ・代表者会議 1 回(前年度 同数)
 - ・関係機関会議 3回(前年度 2回)
 - ・個別ケース検討会議 5回(前年度 同数)
- 子ども・子育て包括センター事業
 - ・乳幼児全戸訪問事業 60 件(前年度 64 件)
 - ・養育支援訪問事業 65 件(前年度 38 件)
 - ・相談支援 182 件(前年度 142 件)
 - ・要保護児童相談支援 16 件(前年度 19 件)
 - ・子育て支援事業 48 件(前年度 74 件)
 - ・乳幼児相談、健診 176 件(前年度 284 件)
- 子ども子育て支援交付金 6,686 千円(前年度 6,334 千円)
 - ・新型コロナウイルス感染症対策支援事業 4,174 千円(前年度 6,334 千円)
 - ①一時預かり事業×4施設 1,200 千円(前年度 2,000 千円)
 - ②延長保育事業×4施設 950 千円(前年度 2,000 千円)
 - ③利用者支援事業 291 千円(前年度 500 千円)
 - ④養育支援訪問事業 300 千円(前年度 518 千円)
 - ⑤乳幼児全戸訪問事業 300 千円(前年度 503 千円)
 - ⑥地域子育て支援拠点事業 306 千円(前年度 508 千円)
 - ⑦放課後児童健全育成事業 827 千円(前年度 305 千円)
 - ・ICT化推進事業 2,512 千円【新規】
 - ①利用者支援事業 501 千円
 - ②乳幼児家庭全戸訪問事業 500 千円
 - ③放課後児童健全育成事業 1,001 千円
 - ④地域子育て支援拠点事業 509 千円
- 子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分） 3,061 千円
 - ・子育て世帯生活支援特別給付金
3,000 千円 60 人 37 世帯
- 子育て世帯への臨時特別給付金 150,315 千円(前年度 14,291 千円)
 - ・子育て世帯への臨時特別給付金
150,100 千円 1,497 人 844 世帯
(前年度 13,020 千円 1,302 人 744 世帯)
- 西児童館事業運営 5,029 千円(前年度 5,508 千円)【臨時交付金充当事業】
- 東児童館事業運営 6,232 千円(前年度 5,704 千円)【臨時交付金充当事業】
 - ・児童厚生施設員数 東児童館 1 人(前年度 同数)
西児童館 1 人(前年度 同数)
 - ・児童館指導員数 東児童館 2 人(前年度 3 人)
西児童館 2 人(前年度 同数)

児童福祉施設費

- 来館延べ児童数 東児童館 4,953 人(前年度 4,098 人)
 西児童館 4,637 人(前年度 4,287 人)
- 年間行事数 東児童館 10 回(前年度 6 回)
 西児童館 12 回(前年度 9 回)

○子どもセンター管理費 3,959 千円(前年度 3,903 千円)

○新子どもセンター整備 6,490 千円【新規】

- 建設工事基本設計委託料 6,490 千円
- 上富良野町新子どもセンター建設検討委員会 8回

災 害 救 助 費

○災害救助 20 千円(前年度 実績なし)

衛 生 費

保 健 衛 生 費

保健衛生総務費

- 保健衛生総務費一般管理 10,941 千円(前年度 11,716 千円)
 - ・旭川救命救急センター負担金 150 千円(前年度 同額)
 - ・富良野圏域救急医療の確保に伴う町の負担金 8,886 千円(前年度 8,381 千円)
 - ・地域センター病院産婦人科医療確保対策事業負担
1,204 千円(前年度 1,124 千円)
- 町立病院補助等 318,329 千円(前年度 287,491 千円) 【臨時交付金充当事業】
- 国民健康保険特別会計繰出 130,960 千円(前年度 120,622 千円)

乳 幼 児 医 療 費

- 子ども医療給付 21,622 千円(前年度 17,086 千円)
 - ・子ども医療給付 20,948 千円(前年度 16,195 千円)
就学前幼児受給対象者 440 人(前年度 444 人)
小学生入院受給者 53 人(前年度 57 人)
 - ・未熟児養育医療費給付 201 千円(前年度 478 千円)
受給者 1 人(前年度 同数)

予 防 費

- 予防費一般管理 59 千円(前年度 91 千円)

- 幼児健康診査 1,311 千円(前年度 1,364 千円)

区分	令和3年度			令和2年度		
	回数	受診者数	受診率	回数	受信者数	受診率
4 か月児健康診査	6 回	59 人	100%	6 回	76 人	100%
18 か月児健康診査	5 回	62 人	100%	6 回	75 人	100%
3 歳児健康診査	6 回	68 人	100%	6 回	78 人	100%

- 健康増進 4,624 千円(前年度 4,854 千円)

- ・健康手帳の交付(経年健診記録と学習資料等保存用) 18 人(前年度 30 人)
- ・健康教育(健康知識の普及啓発)受講者数 127 人(前年度 46 人)
 - ①一般健康教育 1回 114 人(前年度 実績なし)
 - ②健康教育(栄養) 1回 7 人(前年度 実績なし)
 - ③こころの健康づくり 1回 6 人(前年度 2回 46 人)
- ・健康相談者数 4,466 人(前年度 5,096 人)
 - ①来所・電話相談 847 人(前年度 997 人)
 - ②栄養来所・電話相談 405 人(前年度 410 人)
 - ③健診事後栄養相談 203 人(前年度 332 人)
 - ④歯科相談 実績なし(前年度 実績なし)
 - ⑤健康事後相談 639 人(前年度 874 人)
 - ⑥健診時相談 2,312 人(前年度 2,404 人)
 - ⑦健診時栄養相談 54 人(前年度 66 人)
 - ⑧こころの相談 6 人(前年度 13 人)
- ・訪問指導訪延べ人数 229 人(前年度 360 人)
 - ①生活習慣病 171 人(前年度 263 人)

- ②栄養指導 32人(前年度 26人)
- ③その他の疾患 26人(前年度 71人)
- ・尿アルブミン値検査 2,292人(前年度 2,313人)
- ・生活保護者健康診査対象者
145千円 対象者47人 受診者 19人 受診率 40.4%
(前年度 140千円 対象者49人 受診者 19人 受診率 38.8%)
- ・肝炎ウイルス検診 296千円 受診者 103人(前年度 217千円 115人)
- ・歯科健診(30・35・40・50・60歳)
333千円 対象者546人 受診者111人 受診率 20.3%
(前年度 354千円 対象者575人 受診者 118人 受診率 20.5%)
- ・子ども生活習慣病予防健診(かみふっ子健診) 624千円(前年度 702千円)
 - ①小学5年生 受診者67人 82.7%(前年度 74人 83.1%)
 - ②中学2年生 受診者68人 75.6%(前年度 78人 75.7%)
- 健診後結果説明会 4回 48人(前年度 同数 45人)
- 健診後個別相談 32人(前年度 52人)
- 健診後栄養相談 33人(前年度 27人)

- がん検診予防 9,847千円(前年度 10,894千円)
 - ・胃がん検診 3,375千円 508人(前年度 3,907千円 598人)
 - ・大腸がん検診 1,322千円 872人(前年度 1,424千円 936人)
 - ・肺がん検診 1,203千円 702人(前年度 1,174千円 684人)
 - ・子宮がん検診 2,017千円 300人(前年度 2,207千円 333人)
 - ・乳がん検診 1,822千円 321人(前年度 2,003千円 350人)

- 結核検診予防 2,544千円(前年度 2,543千円)
 - ・受診者数 1,679人(前年度 1,684人)

- 予防接種費 30,067千円(前年度 35,194千円)
 - ・小児予防接種
 - ①定期予防接種 15,905千円(前年度 18,375千円)

種 類	令和3年度		令和2年度	
	乳幼児	学童・生徒	乳幼児	学童・生徒
二種混合 追加	—	86人	—	88人
四種混合	239人	—	280人	—
ヒブ	243人	—	261人	—
肺炎球菌	241人	—	260人	—
麻しん・風しん混合	141人	—	140人	—
不活化ポリオ	—	—	—	—
BCG	58人	—	71人	—
子宮頸がん予防	4人	—	—	—
水痘ワクチン	118人	—	143人	—
日本脳炎ワクチン	180人	80人	201人	406人
B型肝炎ウイルス	181人	—	191人	—
ロタウイルス	123人	—	57人	—
計	1,528人	166人	1,604人	494人

②任意予防接種 5,093 千円(前年度 6,812 千円)

種類	令和3年度	令和2年度	備考
ロタウイルス	—	67人	R2.10~定期接種
おたふく	61人	72人	
インフルエンザ	1,065人	1,307人	

③高齢者インフルエンザ接種

7,159 千円 1,946 人(前年度 8,202 千円 2,244 人)

④高齢者肺炎球菌ワクチン接種

606 千円 99 人(前年度 599 千円 119 人)

⑤風しん抗体検査 744 千円 対象者 792 人 受診者 151 人 19.1%
(前年度 889 千円 対象者 646 人 受診者 141 人 21.8%)

⑥風しん予防接種 249 千円 26 人(前年度 309 千円 31 人)

○エキノコックス症対策 49 千円 35 人(前年度 56 千円 40 人)

○母子保健 6,549 千円(前年度 6,672 千円)

- ・母子手帳の交付 54 人(前年度 57 人)
- ・健康教育 1 回 延べ 8 人(前年度 1 回 延べ 9 人)
- ・栄養関係 13 回 46 人(前年度 7 回 59 人)
- ・妊婦健康診査
対象 89 人 延べ 717 人(前年度 対象 104 人 延べ 688 人)
- ・健康相談 妊産婦 延べ 372 人(前年度 延べ 385 人)
乳幼児 延べ 546 人(前年度 延べ 580 人)
- ・栄養相談 妊娠期 延べ 31 人(前年度 延べ 56 人)
乳幼児期 398 人(前年度 409 人)
- ・家庭訪問 妊産婦 延べ 97 人(前年度 延べ 114 人)
乳幼児 延べ 95 人(前年度 延べ 117 人)
- ・歯科保健
 - ①乳幼児の歯科保健指導 186 人(前年度 226 人)
 - ②1 歳 6 か月・2 歳 6 か月口腔検診・フッ素塗布
受診者 100 人 77.5%(前年度 114 人 83.2%)
 - ③1 歳 6 か月健診における歯科検診 62 人(前年度 75 人)
 - ④3 歳児健診における歯科検診 68 人(前年度 78 人)
 - ⑤年長児の集団におけるフッ素洗口事業 4 カ所(前年度 同数)

○新型コロナウイルスワクチン接種

72,943 千円(前年度 1,985 千円) 【繰越明許】

1 回目接種(12 歳以上 R4.3.31 接種分) 8,666 人 93.2%

2 回目接種(12 歳以上 R4.3.31 接種分) 8,627 人 92.8%

富良野広域圏一般
廃棄物分担処理

○他市町村の衛生用品(可燃ごみ)及び粗大ごみの受け入れ

- ・受入量 1,024,790kg(前年度 1,047,160 kg)
- ・収入金額 56,665 千円(前年度 56,367 千円)

○プラスチック類処理負担金(中富良野町)

- ・搬入量 53,780 kg(前年度 52,222 kg)
- ・処理負担金 1,885 千円(前年度 1,416 千円)

環境衛生費

○生ごみ、し尿、浄化槽汚泥処理負担金（富良野地区環境衛生組合）

・搬入量

①生ごみ 527,290 kg(前年度 551,260 kg)

②し尿 1,046,800 ㍓(前年度 985,460 ㍓)

③浄化槽汚泥 803,100 ㍓(前年度 881,100 ㍓)

○環境衛生一般管理 481 千円(前年度 172 千円)

○畜犬登録、野犬掃討 2,640 千円(前年度 2,569 千円)

○ゴミ埋立地管理 220 千円(前年度 460 千円)

○葬斎場・墓地管理 9,423 千円(前年度 12,833 千円)

・墓地使用許可 実績なし(前年度 100 千円)

内訳：実績なし(前年度 H27 造成地 100 千円)

・葬斎場・墓地管理業務 5,082 千円(前年度 4,930 千円)

・中央共同墓地草刈業務 898 千円(前年度 852 千円)

・東中共同墓地草刈業務 240 千円(前年度 同額)

・葬斎場火葬炉補修 1,672 千円(前年度 3,960 千円)

○クリーンセンター管理 192,784 千円(前年度 158,263 千円)

・稼働日数 305 日(前年度 309 日)

・ごみ処理量

①中間処理施設 焼却処理 2,686t(前年度 2,691t)

リサイクル化 1,045t(前年度 1,082t)

②最終処分場 埋立処理 687t(前年度 667t)

・クリーンセンター管理費

	令和3年度	令和2年度
需用費	52,504 千円	48,502 千円
消耗品費	7,007 千円	9,493 千円
燃料費	12,452 千円	8,947 千円
光熱水費	21,393 千円	19,902 千円
修繕費	11,652 千円	10,160 千円
役務費	1,023 千円	1,061 千円
委託料	95,386 千円	85,357 千円
使用料及び賃借料	21 千円	61 千円
工事請負費	39,468 千円	22,116 千円
原材料費	352 千円	135 千円
備品購入費	2,998 千円	0 千円
負担金補助及び交付金	1,000 千円	1,000 千円
公課費	32 千円	31 千円
合計	192,784 千円	158,263 千円

○減量化資源化事業 67,846 千円(前年度 54,461 千円)

・分別収集

①処理委託費 562 千円(前年度 823 千円)

②売払収入 3,578 千円(前年度 3,628 千円)

品目	内訳	令和3年度	令和2年度
廃乾電池 蛍光灯等	収集量	5,040kg	4,760kg
	処理費	329 千円	746 千円
空き瓶 (白・茶・その他)	収集量	76,060kg	95,770kg
	処理費	56 千円	77 千円
空き瓶 (リターナブル瓶)	収集量	7,565kg	7,030kg
	売払収入	26 千円	31 千円
空き缶 (アルミ・スチール)	収集量	57,720kg	59,290 kg
	売払収入	1,530 千円	1,205 千円
紙類	収集量	230,870kg	214,870 kg
	売払収入	1,725 千円	1,643 千円
廃食用油	収集量	1,780 ㍓	1,525 ㍓
	売払収入	9 千円	7 千円
布類	収集量	974kg	2,361 kg
	売払収入	3 千円	2 千円
小型電気・ 電子機器	収集量	10,688kg	10,874 kg
	売払収入	176 千円	10 千円
鉄くず (2級・プレス缶B)	回収量	43,120kg	40,880 kg
	売払収入	157 千円	178 千円
PET ボトル	収集量	56,880kg	54,520 kg
	売払収入	128 千円	552 千円

・ごみ処理手数料

①指定容器等(収入証紙)による収入 25,155 千円(前年度 26,371 千円)

②直接搬入による収入 17,280 千円(前年度 16,619 千円)

○合併浄化槽整備 6,733 千円(前年度 3,143 千円)

・整備率 65.5%(前年度 64.0%)

設置補助	令和3年度		令和2年度	
	千円	基	千円	基
5人槽	6,300 千円	7 基	450 千円	1 基
7人槽	実績なし		2,160 千円	2 基
10人槽	実績なし		実績なし	
便器1基(助成60千円)	360 千円	6 戸	60 千円	1 戸
便器2基(助成90千円)	実績なし		実績なし	
排水施設(助成10千円)	60 千円	6 戸	10 千円	1 戸
単独浄化槽廃止(助成50千円)	実績なし		実績なし	
計	6,720 千円		3,130 千円	

○一般廃棄物有料化対策 7,982 千円(前年度 7,822 千円)

・一般ごみ指定袋(45L)

3,876 千円 301 千枚(前年度 3,570 千円 166 千枚)

・一般ごみ指定袋(30L)

1,429 千円 127 千枚(前年度 1,366 千円 64 千枚)

・不燃ごみ指定袋(45L) 469 千円 38 千枚(前年度 568 千円 64 千枚)

・不燃ごみ指定袋(30L) 147 千円 14 千枚(前年度 212 千円 10 千枚)

・製版代 実績なし(前年度 119 千円)

- 粗大処理券
 - ① (500円) 83千円 3千枚
 - ② (700円) 36千円 1千枚
 - ③ (1,050円) 36千円 1千枚
- 収入証紙売りさばき手数料 1,906千円(前年度 1,987千円)

上下水道整備費

上水道整備費	○水道事業会計助成 6,534千円(前年度 4,897千円)
簡易水道施設費	○簡易水道事業特別会計助成 41,879千円(前年度 46,894千円)
飲料水供給施設	○飲料水供給施設管理 5,982千円(前年度 3,568千円)

労働費

労働諸費

労働諸費

○労働対策者対策費 664 千円(前年度 656 千円)

- ・富良野地域人材開発センター運営協会負担 513 千円(前年度 同額)
上富良野町利用状況 延べ 545 人(前年度 延べ 816 人)
- ・富良野広域圏通年雇用促進協議会負担 151 千円(前年度 143 千円)
上富良野町季節労働者数 174 人(前年度 188 人)

農 林 業 費

農 業 費

農 業 委 員 会 費

○農業委員会一般管理 2,550千円(前年度 2,477千円)

・上富良野町アグリパートナー協議会負担金 実績なし(前年度 150千円)

①サマーフェスティバル事業及びオータムフェスティバル事業への参画

②農業後継者事業(結婚記念品) 実績なし(前年度 3件)

③後継者家族交流会 実績なし

(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

④結婚相談員研修会 実績なし(前年度 実績なし)

⑤家族経営協定締結 1件 累計89件(前年度 2件)

⑥協議会事業について調査研究

⑦婚活アプリ利用モニター調査 1件(前年度 同数)

・富良野地方アグリパートナー協議会事業負担金 122千円(前年度 実績なし)

①農業後継者パートナー対策事業

第41回サマーフェスティバル事業 実績なし

(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

第10回オータムフェスティバル事業 実績なし

(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

第3回ウィンターフェスティバル事業 実績なし

(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

②地域情報誌、ホームページの掲載

③協議会運営について研究協議

○農業委員会運営 6,405千円(前年度 6,409千円)

・農地流動化の対策

①売買 25件 91.15ha(前年度 14件 65.08ha)

田 31.94ha(前年度 17.98ha)

畑 59.17ha(前年度 47.10ha)

用悪水路 0.03ha(前年度 実績なし)

②賃貸借 4件 17.10ha(前年度 6件 44.99ha)

田 8.99ha(前年度 6.39ha)

畑 8.05ha(前年度 38.60ha)

用悪水路 0.06ha(前年度 実績なし)

・農地権利移動の状況

①農地法第3条許可 67件 589.21ha(前年度 49件 388.66ha)

田 139.43ha(前年度 112.69ha)

畑 449.78ha(前年度 273.40ha)

牧場 実績なし(前年度 2.57ha)

	件数	田 (ha)	畑 (ha)	牧場	計 (ha)
(ア) 売買	10	5.42	50.18	—	55.60
(イ) 賃貸借	25	30.63	103.06	—	133.69
(ウ) 使用貸借	30	102.83	296.01	—	398.84
(エ) 贈与	2	0.55	0.53	—	1.08

- 農地転用の状況
 - ①農地法第4条転用 2件 4.01ha(前年度 実績なし)
 - 田 実績なし(前年度 実績なし)
 - 畑 4.01ha(前年度 実績なし)
 - ②農地法第5条転用 13件 2.85ha(前年度 8件 2.79ha)
 - 田 実績なし(前年度 0.10ha)
 - 畑 2.85a(前年度 2.69ha)
- 農地保有合理化促進特別事業
 - ①北海道農業開発公社管理委託業務
 - 公社への売渡 3件 32.22ha(前年度 1件 19.54ha)
 - 公社から買受 1件 3.49ha(前年度 2件 90.13ha)
- 遊休農地対策状況
 - 農地パトロール及び耕作放棄地調査(10月14日実施)
 - 対象地 4カ所 9.14ha(前年度 5カ所 17.19ha)
 - うち非農地判定 4件 9.14ha(前年度 実績なし)

農業振興費

- 農業振興費一般管理 1,437千円(前年度 769千円)
 - 農業経営基盤の強化促進に関する基本的構想
北海道知事の承認 令和4年4月8日
 - 認定農業者数(令和4年3月31日現在) 認定総数 219件
令和3年認定数 33件(前年度 65件)
 - ①新規認定 3件 うち法人1件(前年度 9件 うち法人0件)
 - ②再認定 30件 うち法人10件(前年度 56件 うち法人4件)
 - 被災ハウス営農再開支援事業 725千円【新規】
 - ①事業費 44,343千円 16件 38棟
 - ②対象:大雪により被災したハウスの復旧(補助率:400円/m)
- 農産物加工実習施設管理 1,418千円(前年度 1,129千円)
 - 年間利用者数 546人(前年度 631人)
 - 使用料 153千円(前年度 198千円)
- 農業後継者対策 4,649千円(前年度 1,946千円)
 - 新たな農業担い手育成等支援事業 1,980千円(前年度 558千円)
 - ①研修学費支援 6件 780千円(前年度 4件 313千円)
 - ②住居(家賃)等支援 実績なし(前年度 1件 240千円)
 - ③研修受入支援 1件 1,200千円(前年度 実績なし)
 - ④固定資産税支援 実績なし(前年度 1件 5千円)
 - 担い手サポート奨励金 実績なし(前年度 3件 720千円)
 - アグリパートナー推進員負担金 669千円(前年度 同額)
 - 経営継承・発展支援事業 2件 2,000千円【新規】
- 農業構造改善センター管理 934千円(前年度 725千円)
- 演習場周辺農業用施設設置助成 38,133千円(前年度 29,875千円)【防衛事業】
 - ①事業費 57,200千円(前年度 44,814千円)
 - ②事業内容 農業用機械導入(普通型コンバイン2台)

○農業振興費 2,312 千円(前年度 3,545 千円)

- ・平成 23 年集中豪雨等農業経営維持資金利子等補給
63 千円 16 件(前年度 126 千円 同数)
(限度額：令和 3 年度までの債務負担行為 9,443 千円)
- ・平成 30 年低温長雨等農業経営維持資金利子等補給
708 千円 30 件(前年度 851 千円 30 件)
(令和 10 年度までの債務負担行為 5,420 千円)
- ・農業経営基盤強化資金利子補給
1,535 千円 56 件(前年度 1,822 千円 64 件)
- ①資金貸付総額 1,433,640 千円(前年度 1,547,620 千円)
- ②融資残高 446,808 千円(前年度 526,016 千円)
- ③補給期間 平成 25 年度～令和 13 年度

○中山間地域等直接支払 87,518 千円(前年度 91,018 千円)

- ・事業者：上富良野町集落協議会
- ・交付金額：87,432 千円(前年度 90,938 千円)
- ・主な協議会事業

※()は前年度

事業名	事業費	事業概要等	備考
直接支払金	43,707 (43,724) 千円	対象となる農地の耕作者への直接支払分	188 (191) 経営体
地区配分金	24,479 (23,610) 千円	各地区活動組織が行う草刈、農道補修、土砂上げ等の経費に対する交付金	12 地区
家畜防衛衛生指導事業等負担	2,600 (同額) 千円	疾病予防対策の事業費負担 ※獣医師活動費負担を含む 実施主体：町家畜自衛防疫組合	(町負担事業から中山間事業へ移行)
有害鳥獣被害防止	10,805 (8,777) 千円	猟友会運営助成、有害鳥獣駆除謝礼、狩猟免許取得補助、電牧柵整備事業等	アライグマ 300 頭 ヒグマ 6 頭 イノシカ 95 頭外
農業研修助成	実績なし (57) 千円	複数の農業者が行う研修費助成	
小規模土地改良事業	1,110 (1,047) 千円	ストーンクラッシャーによる除礫への助成	
排水対策	1,043 (621) 千円	雨による湿害の軽減を図るため暗渠資材の助成	

○環境保全型農業直接支援対策 23,625 千円(前年度 20,827 千円)

- ・交付件数 21 件(前年度 20 件)
- ・交付金額 23,538 千円(前年度 20,728 千円)
- ・交付対象面積 29,912a(前年度 27,999a)
- ・対象取組別内訳
- ①カバークロップ 7,388a(前年度 5,104a)
- ②リビングマルチ 2,308a(前年度 3,071a)

- ③有機農業 4,608a(前年度 4,466a)
- ④有機農業+加算措置 5,764a(前年度 5,219a)

- 経営所得安定対策推進 3,695 千円(前年度 3,638 千円)
- 農業次世代人材投資事業 3,750 千円 2件(前年度 同額 同数)
- 農地中間管理事業 12 千円(前年度 同額)
- 収益向上作物生産振興事業 6,551 千円 9 件(前年度 8,797 千円 9 件)
 - ①新規・増反：施設（ハウス） 4 件(前年度 同数)
 - 施設設備費 実績なし(前年度 1 件)
 - 作業用機械等 実績なし(前年度 2 件)
 - 苗代 1 件(前年度 同数)
 - ②更 新：施設（ハウス） 実績なし(前年度 実績なし)
 - 施設設備費 1 件(前年度 実績なし)
 - 作業用機械等 2 件(前年度 1 件)
 - ③新規+更新：施設整備費 1 件(前年度 実績なし)
- 経営体育成支援事業 24,628 千円(前年度 3,000 千円)
 - ・強い農業づくり事業（大雪対策）【新規】
6,776 千円 4 件 13 棟 事業費 24,552 千円
 - ・強い農業づくり事業（総合支援事業） 17,852 千円(前年度 3,000 千円)
17,852 千円 4 件 21 台 事業費 63,843 千円
(前年度 3,000 千円 1 件 1 台 事業費 13,200 千円)

畜 産 業 費

- 畜産業費一般管理費 30 千円(前年度 同額)
- 道営草地畜産基盤整備（ふらの地区）
53,605 千円(前年度 17,822 千円)【繰越明許費を含む】
 - ・負担金 53,587 千円(前年度 17,812 千円)
 - ・事業内容 畜舎・付帯施設整備
- 家畜の体力増強（富良野広域連合 公共串内牧場）
町内農業者放牧頭数
 - 乳用牛 67 頭 延べ 8,309 頭(前年度 91 頭 延べ 12,030 頭)
 - 肉用牛 44 頭 延べ 4,004 頭(前年度 50 頭 延べ 5,766 頭)
 - 計 111 頭 延べ 12,313 頭(前年度 141 頭 延べ 17,796 頭)

林 業 費

林 業 振 興 費

- 林業振興費一般管理費 1,112 千円(前年度 8,358 千円)
- 有害鳥獣対策 131 千円(前年度 同額)
- 森林作業員就業条件整備 206 千円 9 件(前年度 262 千円 12 件)

- 造林業推進 5,532 千円(前年度 6,507 千円)
 - ・人工造林 28.33ha 4,899 千円(前年度 34.85ha 5,896 千円)
 - ・除間伐 115.09ha 633 千円(前年度 111.09ha 611 千円)
- 私有林整備推進 2,478 千円(前年度 4,125 千円)
 - ・森林経営管理 調査 165.8ha 2,250 千円 (前年度 21.2ha 1,150 千円)
 - ・森林環境譲与税基金積立 228 千円 (前年度 2,975 千円)
- 林業担い手育成 8,030 千円【新規】
 - ・担い手育成支援事業 1 件 8,000 千円

耕 地 費

耕地総務費

- 耕地総務費一般管理 40 千円(前年度 同額)
- 国営造成施設管理体制整備促進 2,080 千円(前年度 2,069 千円)
 - ・国営造成施設管理体制整備促進資料作成 114 千円(前年度 113 千円)
 - ①富良野地区 84 千円(前年度 550 千円)
 - ②しろうがね地区 30 千円(前年度 1,519 千円)
 - ・水利施設管理体制強化事業 1,966 千円【新規】
 - ※国営造成施設管理体制整備促進事業より移行
 - ①富良野地区 476 千円
 - ②しろうがね地区 1,490 千円
- しろうがね地区基幹水利施設管理 3,974 千円(前年度 3,530 千円)
- しろうがね土地改良区助成 1,425 千円(前年度 1,450 千円)

耕地整備費

- 町単独農道整備 1,000 千円(前年度 1,183 千円)
 - ・砂利分 778 千円 9 件 砂利等 257.5^m₃
(前年度 876 千円 11 件 砂利等 471^m₃)
 - ・建設機械借上分 116 千円 2 件(前年度 52 千円 1 件)
 - ・農道橋分 106 千円 1 件(前年度 255 千円 2 件)
- 多面的機能支払交付金事業 116,122 千円(前年度 116,207 千円)
 - ・補助 115,845 千円(前年度 115,868 千円)
 - ・受益面積 6,498ha (前年度 6,501ha)
- 島津第2地区道営農業水利施設保全合理化作業
10,043 千円(前年度 23,159 千円)【繰越明許費を含む】
 - ・負担金 2,818 千円(前年度 4,484 千円)
 - ・補助金 7,150 千円(前年度 18,591 千円)
 - ・事業内容 区画整理 13.5ha、用水路 821m
- 北 17 号道路道営農地整備事業 10,249 千円(前年度 17,759 千円)
 - ・負担金 10,197 千円(前年度 17,684 千円)
 - ・事業内容 石標埋設

- 農業基盤整備事業 975 千円(前年度 1,656 千円)
 - ・負担金 975 千円(前年度 1,656 千円)
 - ・事業内容 暗渠 19.7ha

- 上富良野地区道営農村地域防災減災事業(西1線・日の出排水路)
 - 55,995 千円(前年度 21,835 千円)【繰越明許費を含む】
 - ・負担金 44,521 千円(前年度 14,547 千円)
 - ・事業費 用地取得 602 千円(前年度 1,161 千円)
移転補償 1,697 千円(前年度 2,991 千円)
 - ・事業内容 排水路工 634m、付帯工
 - ・ため池ハザードマップ作成(東中ため池) 8,987 千円

- 経営体育成基盤整備事業
 - 70,000 千円(前年度 193,501 千円)【繰越明許費を含む】
 - ・東中中央地区道営経営体育成基盤整備事業
 - 負担金 実績なし(前年度 実績なし)
 - 補助金 3,315 千円(前年度 14,186 千円)
 - 事業内容 換地費、付帯工
 - ・東中西地区道営経営体育成基盤整備事業
 - 負担金 実績なし(前年度 実績なし)
 - 補助金 2,948 千円(前年度 6,674 千円)
 - 事業内容 換地費、付帯工
 - ・東中第1地区道営経営体育成基盤整備事業【繰越明許費を含む】
 - 負担金 375 千円(前年度 33,018 千円)
 - 補助金 10,448 千円(前年度 50,203 千円)
 - 事業内容 付帯工、用水路 638m
 - ・東中東部地区道営経営体育成基盤整備事業【繰越明許費を含む】
 - 負担金 9,692 千円(前年度 25,864 千円)
 - 補助金 42,940 千円(前年度 62,884 千円)
 - 事業内容 区画整理 36.4ha、用水路 5,443m、排水路 4,494m

- 経営体育成型換地業務 3,816 千円(前年度 2,644 千円)
 - ・東中中央地区 1,138 千円(前年度 166 千円)
 - ・東中西地区 1,502 千円(前年度 111 千円)
 - ・東中第1地区 501 千円(前年度 950 千円)
 - ・東中東部地区 675 千円(前年度 194 千円)

商 工 費

商 工 費

商 工 振 興 費

- 商工振興費一般管理 3,837 千円(前年度 8,220 千円)
 - ・中小企業総合支援センター負担 30 千円(前年度 同額)
 - ・かみふらの産業賑わい協議会事業 3,300 千円(前年度 8,055 千円)
 - ①中央コミュニティ広場活用推進事業負担 1,200 千円(前年度 900 千円)
 - ②人材育成事業負担 実績なし(前年度 1,000 千円)
 - ③収穫祭事業負担 200 千円(前年度 800 千円)
 - ④地場産品普及推進事業負担 100 千円(前年度 200 千円)
 - ⑤プレミアム生ビール・ビアガーデン事業 400 千円(前年度 700 千円)
 - ⑥ロケツーリズム事業負担 1,400 千円(前年度 4,455 千円)
 - ※新型コロナウイルスの影響により、各種事業規模を縮小し実施
 - ・主要立地企業表敬訪問(11月16~19日 首都圏)
- 中小企業振興事業貸付事業 85,164 千円(前年度 86,508 千円)
 - ・利子補給補助 4,048 千円(前年度 3,276 千円)
 - ※うちコロナ関連補助 1,966 千円(前年度 1,462 千円)【臨時交付金充当事業】
 - ・信用保証料補填補助 1,116 千円(前年度 3,231 千円)
 - ※うちコロナ関連補助 953 千円(前年度 2,911 千円)【臨時交付金充当事業】
 - ・融資のための預託 80,000 千円(前年度 同額)
 - ①融資枠 320,000 千円(前年度 同額)
 - ②年平均利用率 91.18%(前年度 84.10%)
 - ③年度末融資残高 291,779 千円(前年度 269,117 千円)
 - ④年度末融資件数 98 件(前年度 95 件)
 - ※うちコロナ関連件数 21 件(前年度 49 件)
- 企業振興対策 107,852 千円(前年度 83,817 千円)
 - ・企業誘致補助(2社) 4,271 千円(前年度 2,562 千円)
 - ①利子助成 690 千円(前年度 1,060 千円)
 - ②雇用補助 1,500 千円(前年度 同額)
 - ③固定資産税補助 2,081 千円(前年度 2 千円)
 - ・新規開業等支援事業 4,850 千円(前年度 4,702 千円)
 - ①事業費補助 5 件 4,355 千円(前年度 3 件 4,500 千円)
 - ②雇用奨励 1 件 300 千円(前年度 実績なし)
 - ③家賃補助 2 件 195 千円(前年度 2 件 202 千円)
 - ④特産品開発補助 実績なし(前年度 実績なし)
 - ・中小企業経営継続奨励助成事業
 - ①経営継続奨励助成
55,800 千円 187 件【繰越明許費を含む】【臨時交付金充当事業】
 - ②事業再構築支援 42,931 千円 26 件【臨時交付金充当事業】
- 商工会運営 24,236 千円(前年度 25,223 千円)
 - ・セントラルプラザ管理委託 6,896 千円(前年度 6,642 千円)
 - 利用実績
 - 商工業研修等施設 1,547 人(前年度 1,841 人)
 - 中央地区学習等施設 1,768 人(前年度 3,055 人)

- ・商工振興事業補助 17,278 千円(前年度 18,519 千円)
コミュニティプラザ中茶屋利用者 6,078 人(前年度 6,933 人)

○地域振興普及 293 千円(前年度 703 千円)

- ・郷土芸能資料館管理 293 千円(前年度 703 千円)

○商業振興 39,951 千円(前年度 104,222 千円)

- ・プレミアム付商品券発行事業負担
32,500 千円(前年度 69,487 千円【臨時交付金充当事業】)
- ・温泉施設利用促進事業 4,520 千円【臨時交付金充当事業】
- ・商工業者持続化補助 2,931 千円(前年度 4,658 千円)

観	光	費
---	---	---

観 光 費

○道道吹上上富良野線ラベンダー等管理 1,485 千円(前年度 同額)

○観光費一般管理 5,596 千円(前年度 4,169 千円)

- ・地域おこし協力隊(観光推進員) 3,774 千円(前年度 3,640 千円)
- ・地域おこし協力隊募集支援業務 1,800 千円
- ・北海道自然公園協会負担 5 千円(前年度 同額)

○観光客誘致事業 869 千円(前年度 3,843 千円)

- ・ラベンダー香り袋作成(12,000 個)

○広域観光事業 1,969 千円(前年度 同額)

- ・上川地方観光連盟負担 60 千円(前年度 同額)
- ・富良野・美瑛広域観光推進協議会負担 1,400 千円(前年度 同額)
- ・大雪山国立公園パークボランティア運営協議会負担 100 千円(前年度 同額)
- ・大雪山国立公園連絡協議会負担 99 千円(前年度 同額)
- ・花人街道連携協議会負担 310 千円(前年度 同額)
- ・観光客入込客数
 - ①富良野・美瑛全体 4,029千人(前年度 3,904千人)
 - ②上富良野町 291 千人(前年度 253 千人)

○かみふらの十勝岳観光協会運営 30,587 千円(前年度 60,163 千円)

- ・かみふらの十勝岳観光協会運営費補助 17,910 千円(前年度 18,812 千円)
- ・観光客誘致促進支援事業補助
12,678 千円(前年度 41,341 千円【臨時交付金充当事業】)

○深山峠コミュニティ広場等管理 2,664 千円(前年度 3,531 千円)

- ・施設管理委託 1,598 千円(前年度 同額)

○千望峠駐車公園等管理 2,540 千円(前年度 2,225 千円)

○道道美沢線駐車公園管理 1,258 千円(前年度 同額)

○観光諸行事負担 7,400 千円(前年度 2,250 千円)

- ・ラベンダーフェスタ2021 5,600 千円【新規】
(前年度 200 千円 ※日の出公園ライトアップ)
- ・北の大文字 1,300 千円(前年度 1,750 千円)
- ・かみふらの雪まつり 500 千円(前年度 300 千円)

○各種観光行事

- ・第43回十勝岳山開き(実施主体:観光協会) 6/18※安全祈願祭
- ・ラベンダーフェスタかみふらの2021(実施主体:運営委員会)
7/10~18 夜間ライトアップ
7/17 花火・ステージイベントほか
- ・第50回十勝岳温泉郷「紅葉まつり」(実施主体:観光協会)
前年に引き続き実績なし(オンライン配信のみ)
- ・第35回北の大文字(実施主体:運営委員会) 12月31日~1月1日
新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンライン配信にて実施
- ・第58回かみふらの雪まつり(実施主体:運営委員会) 1~2月
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

観光事業費

○十勝岳温泉地区振興対策 2,764 千円(前年度 2,676 千円)

- ・避難小屋修理謝礼 50 千円(前年度 同額)
- ・十勝岳地区施設維持管理 1,663 千円(前年度 1,635 千円)
- ・十勝岳駐車公園公衆トイレ浄化槽管理 469 千円(前年度 464 千円)
- ・登山コース・冬季スキーコース整備 282 千円(前年度 176 千円)

○吹上温泉地区振興対策 6,327 千円(前年度 22,758 千円)

- ・吹上温泉保養センター運営管理 4,048 千円(前年度 13,932 千円)
入館数 69,938 人 うち宿泊 4,480 人 日帰り 65,458 人
(前年度 60,349 人 うち宿泊 3,499 人 56,850 人)
- ・旧白銀荘敷地土地使用料 3 千円(前年度 同額)
- ・吹上温泉保養センター等土地使用料 26 千円(前年度 同額)
- ・吹上露天の湯泉源使用料 544 千円(前年度 同額)
- ・吹上温泉保養センター泉源使用料 1,407 千円(前年度 同額)

土 木 費

土木管理費

土木総務費 ○土木総務一般管理 462千円(前年度 565千円)

道路橋梁費

道路橋梁総務費 ○道路橋梁総務一般管理 65千円(前年度 193千円)

道路維持費

○町道維持費 269,349千円(前年度 248,020千円)

- ・町道維持管理(委託分) 208,532千円(前年度 197,238千円)
 - ①町道等維持管理 55,204千円(前年度 40,977千円)
車道L=412.5km 歩道L=43.3km
 - ②町道除排雪 153,328千円(前年度 156,261千円)
 - ③除雪延長:車道L=239.3km 歩道L=26.1km
- ・町道舗装維持補修 5,986千円(前年度 5,896千円)
- ・区画線設置工事 1,892千円(前年度 1,881千円)
- ・町道交通安全対策施設設置 616千円(前年度 627千円)
- ・町道維持管理用資材購入 5,044千円(前年度 4,139千円)
- ・小型ロータリー除雪車購入 10,912千円【調整交付金充当事業】

○簡易舗装整備 5,357千円(前年度 15,829千円)

- ・東町4丁目3条通り簡易舗装工事 5,357千円 L=93.45m

○郊外道路舗装 7,469千円(前年度 7,095千円)

- ・北20号東道路簡易舗装工事 7,469千円 L=455.5m

道路新設改良費

○町道改良舗装 26,532千円(前年度 21,328千円)

- ・本町5丁目3条通り改良舗装工事(測量設計)【調整交付金充当事業】
3,850千円 L=128.8m
- ・本町4丁目3番通り改良舗装工事【調整交付金充当事業】
22,682千円 L=98.92m(前年度 4,125千円)

○北24号道路舗装補修 15,504千円(前年度 12,630千円)

- ・支障物件調査 7件 2,079千円
- ・改良舗装工事(R3国債) 8,997千円 L=155m
- ・物件移転補償 5件 4,011千円

橋梁新設改良費

○橋梁長寿命化修繕事業 97,754千円(前年度 83,075千円)

- ・北27号橋補修設計委託 7,898千円
- ・橋梁近接目視点検 30,646千円 44橋
- ・五丁目橋補修工事 23,749千円(前年度 75,152千円)
- ・東橋補修工事 27,742千円(前年度 7,920千円)
- ・北27号橋補修工事 7,700千円

河川費

河川管理費

- 普通河川管理 4,883 千円(前年度 15,717 千円)
 - ・樋門、樋管操作管理(道河川38基) 847 千円(前年度 同額)
 - ・旭川護岸補修工事 3,861 千円 L=16.65m(前年度 5,357 千円)

障害防止対策費

- 南部地区土砂流出対策 122,215 千円(前年度 101,040 千円)【防衛事業】
 - ・南部地区土砂流出対策工事 117,753 千円(前年度 98,745 千円)
 - ①南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R2 国債)
88,780 千円 流路工L=366.3m
 - ②南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3 国債)
28,973 千円 流路工L=75.19m 溪流工L=708.1 m

都市計画費

都市計画総務費

- 都市計画総務一般管理 46 千円(前年度 75 千円)

公園費

- 公園一般管理 16,287 千円(前年度 37,120 千円)
 - ・施設管理委託 6,550 千円(前年度 同額)
 - ・施設整備工事 3,098 千円(前年度 23,650 千円)
 - ①桜つつみ樹木植栽工事 388 千円 ヤエザクラ他 計5本
 - ②公園工事遊具整備工事 1,958 千円 12 基
 - ③東中公園立木伐採工事 242 千円
 - ④中央コミュニティ広場樹木整備工事 510 千円 伐採 剪定1式
 - ・公園緑地等維持管理交付金
1,292 千円 交付対象 12 住民会(前年度 1,242 千円 交付対象 同数)
- 日の出公園管理 46,291 千円(前年度 87,309 千円)
 - ・駐車場拡張整備事業委託 352 千円 用地確定測量(前年度 600 千円)
 - ・施設管理委託(指定管理) 27,383 千円(前年度 27,446 千円)
 - ・施設整備工事 18,278 千円(前年度 10,675 千円)
 - ①樹木整備工事 281 千円 伐採 剪定
 - ②コテージ外部改修工事 2,827 千円
内訳 外壁塗装 200 m² 屋根塗装 188 m²
 - ③エントランスゾーン平板改修工事 760 千円 10.4 m²
 - ④駐車場拡張整備工事 14,410 千円 15,096 m²

下水道費

- 公共下水道事業特別会計助成 165,495 千円(前年度 146,306 千円)

地積管理費

- 地籍管理一般管理 2,035 千円(前年度 1,386 千円)
 - ・地籍図、集成図異動事項修正業務

住宅費

住宅管理費

- 建築総務 3,890 千円(前年度 2,876 千円)
 - ・住宅リフォーム等助成事業 3,550 千円(前年度 2,548 千円)
 - ①交付件数 33 件(前年度 23 件)

- ②総工事費 51,922 千円(前年度 47,743 千円)
- ③対象事業費 30,044 千円(前年度 22,042 千円)

○町営住宅管理 15,153 千円(前年度 12,762 千円)
・管理戸数 年度末現在 389 戸(前年度 同数)

住宅建設費

○住宅建設 84,062 千円(前年度 1,287 千円)
・泉町南団地外構整備工事 84,062 千円

教 育 費

教育総務費

教育委員会費

○教育委員会活動 1,725 千円(前年度 1,647 千円)

事務局費

○教育総務一般管理 10,411 千円(前年度 12,611 千円)

- ・学校教育アドバイザーの設置 3,234 千円(前年度 3,119 千円)
- ・上富良野町学校教育振興協議会負担 698 千円(前年度 1,478 千円)

○教職員健康管理 1,352 千円(前年度 1,223 千円)

○児童生徒表彰 70 千円(前年度 89 千円)

○上富良野高等学校振興対策 10,305 千円(前年度 9,845 千円)

- ・上富良野高等学校教育振興会補助 3,921 千円(前年度 3,695 千円)
- ・上富良野高等学校通学費等補助 6,384 千円(前年度 6,150 千円)
 - ①入学準備金 1,540 千円 29 人(前年度 1,520 千円 30 人)
 - ②通学費補助 1,344 千円 13 人(前年度 1,309 千円 17 人)
 - ③就学支援金 3,500 千円 59 人(前年度 3,300 千円 55 人)
 - ④下宿費補助 実績なし(前年度 21 千円 1 人)

教育財産管理費

○教員住宅管理 1,424 千円 管理戸数 24 戸(前年度 6,713 千円)

教育振興費

○外国語教育推進 8,208 千円(前年度 8,170 千円)

- ・ALT 配置 2 人 7,929 千円(前年度 同額)
- ・外国語教材整備 20 千円(前年度 同額)

○特別支援教育事業 9,295 千円(前年度 8,705 千円)

- ・特別支援教育指導助手 9,231 千円(前年度 8,686 千円)
上小 2 人 西小 1 人 上中 1 人
- ・特別支援教育連絡協議会研修事業
25 千円 2 回 24 人(前年度 0 千円 1 回 7 人)
 - ①7/28 特別支援コーディネーター研修会 8 人参加 (講師：指導主事派遣研修)
 - ②2/4 教育相談体制オンライン研修会 16 人参加 講師謝金 25 千円

○就学・教育相談事業 383 千円(前年度 396 千円)

常勤のスクールカウンセラーとして臨床心理士を配置し、問題を抱える児童生徒・保護者に対し専門的な相談支援を行った。また、就学相談の充実を図るため、すくらむかみらの活用を推進するとともに、臨床心理士による検査体制の充実を図った。

○ICT教育推進 4,466 千円(前年度 70,785 千円)

- ・普通教室大型モニター整備 4,264 千円【調整交付金事業】
 - ①上富良野小学校 18 台
 - ②上富良野西小学校 6 台

小学校費

学校管理費

- 小学校管理運営 11,928 千円(前年度 13,184 千円)
 - ・学校保健特別対策事業(新型コロナ感染症対策) 352 千円
 - ・上小空調設備中央監視装置修理 3,025 千円
- 上富良野小学校管理運営 22,155 千円(前年度 19,983 千円)
 - ・学校保健特別対策事業(新型コロナ感染症対策) 902 千円【繰越明許】
- 上富良野西小学校管理運営 12,221 千円(前年度 12,625 千円)
 - ・学校保健特別対策事業(新型コロナ感染症対策) 712 千円【繰越明許】
 - ・姉妹校交流事業補助 30 千円(前年度 113 千円)
 - ※三重県津市安東小学校との物的交流
- 東中小学校管理運営 7,591 千円(前年度 8,315 千円)
 - ・学校保健特別対策事業(新型コロナ感染症対策) 172 千円【繰越明許】
- スクールバス運行 23,190 千円 4路線(前年度 15,497 千円 同数)
 - ・スクールバス運行業務委託 14,086 千円(前年度 10,600 千円)
 - ・学習活動バス借上 1,858 千円(前年度 1,432 千円)
 - ・スクールバス清富線(りんどう)車両更新 2,853 千円【調整交付金充当事業】
- 東中小学校整備 3,630 千円(前年度 352 千円)
 - ・キュービクル内機器改修工事 3,630 千円
- 西小学校(校舎)防音機能復旧事業 2,993 千円【防衛事業】(前年度 実績なし)
 - ・ボイラー更新実施設計 2,993 千円
- 上富良野小学校整備 363 千円
 - ・体育館床ウレタン塗装 363 千円

教育振興費

- 小学校学習活動 2,387 千円(前年度 394 千円)
 - ・上富良野小学校スクールバンド楽器購入 1,958 千円
 - ・学習活動交付金 350 千円(前年度 344 千円)
 - ・特別支援教育用備品(児童用伸縮椅子) 31 千円
- 上富良野小学校学習活動 5,666 千円(前年度 7,038 千円)
 - ・学習支援員 2,357 千円 2人(前年度 2,344 千円)
 - ・学校図書 252 千円(前年度 270 千円)
 - ・一般教材備品等購入 186 千円(前年度 136 千円)
 - ・学校保健特別対策事業 298 千円【繰越明許費を含む】【臨時交付金充当事業】
 - ・修学旅行取消料補填 438 千円
- 上富良野西小学校学習活動 1,425 千円(前年度 1,827 千円)
 - ・学校保健特別対策事業 88 千円【繰越明許費を含む】【臨時交付金充当事業】
 - ・学校図書 130 千円(前年度 同額)

- 東中小学校学習活動 1,486 千円(前年度 1,678 千円)
 - ・学校保健特別対策事業 628 千円【繰越明許費を含む】【臨時交付金充当事業】
 - ・学校図書 65 千円(前年度 同額)
 - ・一般教材備品等購入 182 千円(前年度 599 千円)

- 児童就学助成 7,336 千円(前年度 6,302 千円)
 - ・就学援助 5,234 千円 要保護 5 人 準要保護 55 人
(前年度 4,828 千円 要保護 7 人 準要保護 56 人)
 - ・特別支援教育就学奨励 2,102 千円 58 名うち通級 4 名
(前年度 1,474 千円 45 名うち通級 6 名)

中 学 校 費

学 校 管 理 費

- 中学校管理運営 4,164 千円(前年度 4,762 千円)
 - ・学校保健特別対策事業 103 千円【臨時交付金充当事業】
- 上富良野中学校管理運営 22,847 千円(前年度 20,714 千円)
 - ・学校保健特別対策事業 800 千円【繰越明許費を含む】【臨時交付金充当事業】
- 上富良野中学校整備
 - ・玄関屋上防水改修 1,595 千円

教 育 振 興 費

- 中学校学習活動 910 千円(前年度 7,265 千円)
 - ・北海道中学校体育大会等出場負担 773千円(前年度 100千円)
北海道中学校陸上競技大会、北海道中学校駅伝競走大会、
北海道中学校スキー大会、北海道アンサンブルコンテスト出場経費
 - ・学習活動交付金 137 千円(前年度 134 千円)
- 上富良野中学校学習活動 3,877 千円(前年度 5,348 千円)
 - ・学校図書 199 千円(前年度 221 千円)
 - ・一般教材備品 414 千円(前年度 23 千円)
- 生徒就学助成 4,822 千円(前年度 4,396 千円)
 - ・就学援助 4,190 千円 要保護 1 人 準要保護 29 人
(前年度 3,896 千円 要保護 4 人 準要保護 26 人)
 - ・特別支援教育就学奨励 632 千円 14 名
(前年度 500 千円 12 名)

社 会 教 育 費

社 会 教 育 総 務 費

- 社会教育総務一般管理費 42,902 千円(前年度 14,112 千円)
 - ・報奨金 290 千円(前年度 175 千円)
 - ①個人全道 140 千円 28 件(前年度 65 千円 13 件)
 - ②個人全国 60 千円 6 件(前年度 50 千円 5 件)
 - ③団体全道 90 千円 3 件(前年度 60 千円 2 件)
 - ④団体全国 実績なし(前年度 実績なし)

○社会教育委員活動 330千円(前年度 315千円)

- ・会議の開催 5回 延べ64人(前年度 同数 延べ65人)
- ・研修会への参加(オンライン) 1回 5人(前年度 同数 3人)

○いしずえ大学運営 2,530千円(前年度 2,161千円)

- ・いしずえ大学 19回実施(月2回)、学生93人のうち同窓科20人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・中富良野町銀嶺大学、富良野市ことぶき大学との交流会
新型コロナウイルスの影響により中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・上川管内高齢者学びのつどいへの参加 新型コロナウイルスの影響により中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・団体活動
いしずえ大学自治会 学生93人(前年度 学生111人)

○青少年育成 583千円(前年度 596千円)

- ・成人式会場設営・撤収 114千円(前年度 95千円)
※例年、保健福祉総合センターかみんで実施していたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、社会教育総合センターアリーナで開催した
- ・新成人該当者152人のうち出席者78人 来賓15人 保護者65人
(前年度 169人のうち出席者85人 来賓15人 保護者64人)
- ・青少年団体協議会活動補助 50千円 44人(前年度 39千円 同数)
- ・リーダーの養成
 - ①少年の主張上川地区大会 派遣なし(前年度 実績なし)
 - ②上富良野町ジュニアリーダー研修(かみふっこフレンドキャンプ) 25人
(前年度 実績なし)
- ・子ども会育成事業 延べ304人(前年度 延べ257人)
 - ①子ども会育成協議会 18団体 358人 ジュニアリーダー1団体 2人
(前年度 21団体 275人 ジュニアリーダー1団体 1人)
 - ②ラジオ体操カード配布 103枚(前年度 97枚)
 - ③キャンプ 第1回:23人 第2回:10人 計33人(前年度 22人)
 - ④カムカムしちやいな祭 新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 子ども109人 スタッフ29人)
 - ⑤もちつき交流会 午前:82人 午後:86人 計168人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑥8市町村合同研修実行委員会(オンライン開催) 1人(前年度 実績なし)
 - ⑦8市町村合同研修 新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ・わくわく合宿(小学4~6年対象) 新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

○放課後子ども教室事業 3,321千円(前年度 3,722千円)

- ・放課後スクール 3,321千円(前年度 3,110千円)
 - ①上富良野小学校
202日 延べ3,234人 登録数92人(前年度 188日 延べ2,946人 同数)
 - ②上富良野西小学校
205日 延べ7,338人 登録数81人(前年度 188日 延べ7,809人 89人)

- ・放課後事業へのボランティア支援
読み聞かせ会 11回 延べ16人(前年度 同数 延べ22人)

○放課後児童健全育成事業

19,353千円(前年度 20,718千円)【臨時交付金充当事業】

- ・放課後クラブ(上富良野小学校内)

令和3年度			令和2年度		
日数	延べ	登録	日数	延べ	登録
292日	9,499人	119人	293日	11,639人	149人

- ・子ども・子育て支援事業における新型コロナウイルス感染症対策事業
新型コロナウイルス感染防止対策用消耗品 1,052千円(前年度 3,062千円)
- ・子ども・子育て支援事業におけるICT化推進用
出入室システム用PC, プリンター等 745千円

○文化振興対策 1,040千円(前年度 970千円)

- ・町民芸術劇場負担
500千円 6回 延べ718人(前年度 同額 2回 延べ759人)
 - ①幼児の部(音楽鑑賞) 232人(前年度 235人)
※新型コロナウイルスの影響により人数制限し実施 3部制で実施
 - ②小学生の部(演劇鑑賞) 486人(前年度 524人)
※新型コロナウイルスの影響により人数制限し実施 3部制で実施
- ・文化祭事業負担 300千円 5日間 展示数870点 延べ2,517人
(前年度 同額 4日間 展示数766点 延べ2,485人)
総合文化祭(社会教育総合センター・公民館・かみん)
※新型コロナウイルス感染対策のため会場を分散し実施
- ・文化連盟 31団体 252人(前年度 28団体 245人)
- ・文化連盟活動補助 140千円(前年度 同額)
- ・自主企画芸術鑑賞事業補助 1団体 100千円 延べ118名
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)
- ・町表彰式
 - ①文化賞 該当者なし(前年度 該当者なし)
 - ②文化功労賞 1個人(前年度 同数)
 - ③文化奨励賞 10個人(前年度 7個人)
- ・富良野広域事業
 - ①北海道舞台塾ふらの事業 実績なし(前年度 実績なし)
 - ②富良野地区文化団体交流会 実績なし(前年度 実績なし)
- ・小さな美術館 実績なし(前年度 自由鑑賞2団体)

○OPTA 活動 支出なし(前年度 支出なし)

- ・上富良野町PTA連合会 加盟5団体 800人(前年度 加盟5団体 818人)
PTA連合会主催「教育講演会(オンライン)」開催
上富良野町PTA連合会活動補助 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

○女性教育振興 55千円(前年度 34千円)

- ・女性学級 学生8人 10回(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)

- ・女性連絡協議会活動補助
50千円 6団体 478人(前年度 34千円 6団体 509人)

○青少年健全育成推進 160千円(前年度 232千円)

- ・青少年健全育成をすすめる会
 - ①青少年健全育成をすすめる会負担金 120千円(前年度 180千円)
 - ②なかよしサミット 小中学生20人、来賓等含め計40人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ③イラスト付標語 テーマ「いのち」 80点(前年度 51点)
 - ④機関紙「ほのぼの」発行 年2回(前年度 同数)
 - ⑤「校外生活のきまり」発行 年2回 小中高全児童生徒に配布(前年度 同数)

○生涯学習推進 10千円(前年度 490千円)

- ・道民カレッジ連携講座の開設
いしずえ大学講座(年7回) 5回 360人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ・家庭教育学級開設(高田幼稚園) 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・育児サークル連絡協議会への家庭教育に関する情報提供 1回(前年度 同数)
- ・学校支援ボランティア登録数
個人・団体延べ62人(前年度 個人・団体延べ76人) 支援依頼なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により支援依頼なし)

○青少年国内外交流派遣事業 実績なし(前年度 実績なし)

- ・海外派遣事業 実績なし(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)

○子ほめ事業 9千円(前年度 4千円)

- ・発明くふう作品展出展数 22点(前年度 4点)
 - ①子ども科学技術振興作品展に9点を出品 3点入選
 - ②北海道青少年科学技術振興作品展に5点出品 3点入選
 - ③全日本学生児童発明くふう展へ1点応募(入選なし)

公 民 館 費

○公民館管理 13,335千円(前年度 13,220千円)

- ・公民館友の会 21人(前年度 23人) ※活動資金の一部を図書館用図書に寄贈

○公民館事業 216千円(前年度 181千円)

- ・公民館講座 延べ73人(前年度 延べ91人)
 - ①天体観望会 19人(前年度 59人)
 - ②イースターパーティ 12人
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ③ハロウィンパーティ 24人(前年度 25人)
 - ④親子七宝焼体験教室 10組 18人(前年度 ハーバリウム講習会 7人)
- ・マイプラン・マイスタデイ講座 2講座(前年度 同数)
 - ① Puresis (ピュアシス)「サンキャッチャー制作体験」 1回 7人
 - ② JA女性部レインボーサークル「パソコン中級講座」 3回 延べ14人

- 分館管理 4,075 千円(前年度 6,761 千円)
 - ・管理委託 3分館(東中、草分、日東)(前年度 同数)
 - ・消防用設備 3分館(東中、草分、日東)(前年度 同数)
 - ・浄化槽管理 5分館(草分、江花、里仁、旭野、富原)(前年度 同数)

- 分館事業 1,446 千円(前年度 1,457 千円)
 - ・分館活動補助 11分館 1,446千円 延べ44事業 1,125人
(前年度 11 分館 1,457 千円 延べ46 事業 889 人)

- 多世代交流センター管理 2,376 千円(前年度 2,731 千円)

- 図書館運営 9,849 千円(前年度 10,966 千円)
 - ・図書館利用状況
 - ①登録者数 7,061 人(前年度 6,827 人)
 - ②利用者数 13,304 人(前年度 13,526 人)
 - ③1 日平均閲覧者数 53.9 人(前年度 49.5 人)
 - ④1 日平均貸出冊数 228 冊(前年度 208 冊)
 - ⑤人口 1 人当り貸出冊数 5.5 冊(前年度 同数)
 - ・ブックスタート(7か月・10か月児相談時に実施)
新型コロナウイルスの影響により実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により実績なし)
 - ・読書コンクール 感想文 463 点(前年度 9 点)
感想画 101 点(前年度 134 点)
 - ・図書館まつり 1 日間 延べ320 人(前年度 1 日間 延べ368 人)
 - ・読書スタンプ帳事業
 - ①100 冊達成 100 人(前年度 112 人)
 - ②200 冊達成 86 人(前年度 73 人)
 - ・読み聞かせ
 - ①認定子ども園・子どもセンター
46 回 延べ1,360 人(前年度 54 回 延べ1,773 人)
 - ②小学校3校
80 回 延べ2,511 人(前年度 71 回 延べ2,414 人)
 - ・すくすく絵本事業 86 千円 対象者63 人 申込者49 人
(前年度 96 千円 対象者66 人 申込者56 人)
 - ・宅配図書サービス 5/18~6/20 まで及び8/28~9/30 まで実施
※緊急事態宣言下で図書館が閉館した期間
申込件数 154 件 貸出冊数(本:1,252 冊 DVD:46 本)
(前年度 申込件数 59 件 貸出冊数(本:547 冊 DVD:51 本))
 - ・謎解き図書館 参加者58 人【新規】
 - ・蔵書実績
 - ①貸出冊数 56,412 冊(前年度 56,969 冊)
 - ②所蔵数 50,617 冊(前年度 50,087 冊)
 - ③購入数 1,682 冊(前年度 1,889 冊)
 - ④寄贈数 138 冊(前年度 232 冊)
 - ⑤除籍数 1,279 冊(前年度 1,358 冊)
 - ・視聴覚関係 上富良野ライブラリー貸出 682 本(前年度 617 本)
※富良野地区ライブラリー貸出 497 本(前年度 470 本)

- ・移動図書活動 12回(前年度 同数)
上小、上西小、東中小、放課後クラブ、東児童館、西児童館、ケアハウス
- ・図書購入 2,150千円(前年度 2,160千円)

○コミュニティ広場管理 1,508千円(前年度 1,542千円)

管理委託 6カ所(草分、江花、富原、江幌・静修、東中、日東)(前年度 同数)

郷土館費

○郷土館管理 519千円(前年度 500千円)

- ・郷土館開館(4~10月)
 - ①122日 327人(前年度 140日 295人)
 - ②日曜、祝日の臨時開館 23日(前年度 25日)
- ・開館支援ボランティア 延べ45人(前年度 延べ44人)
- ・郷土館事業
 - ①かみふらの10大ニュース投票数 1,755票(前年度 1,810票)
 - ②郷土館文化祭(10/30~11/3)特別展(上富良野とアイヌ) 7人
 - ③歴史探訪ツアー 参加者7人
 - ④十勝岳ジオパーク構想第1回フォトコンテスト入賞作品展【新規】
8/3~10/31
- ・郷土誌等発行補助 50千円(前年度 同額)
郷土をさぐる会
会員32人 賛助会員157人(前年度 会員35人 賛助会員158人)

○開拓記念館 880千円(前年度 805千円)

- ・草分住民会に管理委託
- ・5/1~10/31の祝日の臨時開館を実施 9日間(前年度 5日間)

○文化財の管理

- ・上富良野町指定文化財の指定 373件【新規】
 - ①有形文化財(郷土館・開拓記念館) 2件
 - ②有形文化財(美術工芸品) 371件

保健体育費

保健体育総務費

○保健体育総務一般管理 2千円(前年度 3千円)

○スポーツ推進委員会活動 233千円(前年度 231千円)

- ・活動実績 会議4回 延べ37人(前年度 5回 延べ52人)
- ・スポーツ行事2回 延べ14人(前年度 1回 延べ5人)

○スポーツ振興 2,036千円(前年度 1,952千円)

- ・各種表彰 表彰式
 - ①スポーツ賞 該当無し(前年度 該当無し)
 - ②スポーツ功労賞 2個人(前年度 同数)
 - ③スポーツ奨励賞 9個人(前年度 3個人)
- ・スポーツ教室開催補助 40千円(前年度 20千円)
 - ①インドアゴルフ教室 延べ119人(前年度 延べ109人)

- ②銃剣道講習会 2月に計画するが新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ③パークゴルフ教室
8/9に計画するが新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ④フロアカーリング教室
2月に計画するが新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ⑤サイクリング普及講習会 8人【新規】
- 主催事業
 - ①B&G水泳技能認定会 1回 4名
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ②B&Gスポーツ大会北海道大会「水泳の部」
新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ③B&Gスポーツ大会北海道大会「剣道の部」 実績なし
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ④児童水泳記録会 新型コロナウイルスの影響により事業中止
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑤親子水泳教室 6回 56組延べ112人(前年度 4回 36組 延べ72人)
 - ⑥子ども水泳教室 5回 延べ64人(前年度 4回 延べ52人)
- B&Gアクア・インストラクター養成(2年に1回受講予定)
実績なし(前年度 実績なし)
- 町民ふれあいスポーツ大会負担金 100千円(前年度 実績なし)
 - ①アクアキッズフェス 30人(前年度 20人)
 - ②町民玉入れ大会 7チーム 51名(前年度 申込数の不足により事業中止)
 - ③町民歩こう会 申込数の不足により事業中止
- ※以下は、新型コロナウイルスの影響により事業中止
 - ①世代間交流ゲートボール大会
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ②住民会対抗ソフトボール大会
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ③住民会対抗パークゴルフ大会
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ④住民会対抗ソフトミニバレー大会
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑤住民会対抗フロアカーリング大会
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑥雪合戦大会
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑦町民かんじきツアー
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
 - ⑧歩くスキー体験ツアー
(前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止)
- ぶらの沿線スポーツフェスタ(共催後援事業)
新型コロナウイルスの影響により事業中止(前年度 延べ18人)

- ①フロアカーリング（上富良野町） 新型コロナウイルスの影響により事業中止
（前年度 新型コロナウイルスの影響により事業中止）
- ②パークゴルフ（富良野市） 新型コロナウイルスの影響により事業中止
- ③フットサル（中富良野町） 新型コロナウイルスの影響により事業中止
- ④ラフティング（南富良野町） 大雨の影響により事業中止
- ⑤ノルディックウォーキング（占冠村）

新型コロナウイルスの影響により事業中止(前年度 延べ 18 人参加)

- ・さわやかラジオ体操（支援事業） 184 日間(前年度 77 日間)

①社会教育総合センター前 延べ 2,193 人(前年度 開催なし)

②泉栄防災センター前 延べ 982 人(前年度 開催なし)

③住吉会館前 延べ 2,069 人(前年度 延べ 2,138 人)

- ・スポーツ協会 620 千円 18 団体 1,140 人
(前年度 同額 18 団体 1,286 人)

- ・スポーツ少年団 1,100 千円 12 団体 270 人
(前年度 同額 12 団体 273 人)

- ・総合型地域スポーツクラブ 8人(前年度 同数)

体 育 施 設 費

○体育施設一般管理 34 千円(前年度 253 千円)

- ・ゲートボール場管理 34 千円(前年度 253 千円)

○武道館管理 137 千円(前年度 141 千円)

○島津球場管理 302 千円(前年度 422 千円)

○スキーリフト管理 266 千円(前年度 6,331 千円※備考資金組合償還金含む)

○学校（4校）開故事業 72 千円(前年度 同額)

○社教センター管理 36,803 千円(前年度 28,141 千円)

- ・玄関テラス改修 550 千円
- ・玄関上部庇タイルシーリング補修 297 千円
- ・排煙窓修理 1,075 千円
- ・パコティンヒーター修繕 242 千円
- ・高圧開閉器取替 693 千円
- ・コミュニティセンター改修（子どもセンター移設に伴う工事） 3,849 千円

○B&G海洋センター管理 7,945 千円(前年度 7,856 千円)

- ・ボイラー部品交換修理 189 千円
- ・濾過エレメント分解修繕 143 千円

○運動公園管理 39,179 千円(前年度 60,818 千円)

- ・富原運動公園外灯修理 91 千円
- ・テニスコート改修工事（人工芝 1 面） 35,178 千円【調整交付金充当事業】
- ・テニスコート樹木整備工事 1,031 千円

○パークゴルフ場管理費 5,616千円(前年度 4,778千円)

- ・乗用芝刈機カッター等修理 216千円
- ・散水装置修理 308千円

施設利用実績

○社会教育・体育施設利用実績

- ・公民館 11,786人(前年度 13,420人)
- ・公民館分館 3,228人(前年度 5,516人)
- ・清富多世代交流センター 291人(前年度 3,432人)
- ・中央地区学習等共用施設(セントラルプラザ2階)
1,768人(前年度 3,055人)

- ・社会教育総合センター 36,668人(前年度 41,043人)
 - ①アリーナ 30,931人(前年度 33,591人)
 - ②コミセン 4,880人(前年度 6,008人)
 - ③裏・横広場 857人(前年度 1,444人)
- ・武道館 5,349人(前年度 6,941人)
- ・富原運動公園 679人(前年度 1,501人)
- ・富原野球場 754人(前年度 700人)
- ・富原テニスコート 2,584人(前年度 1,934人)
- ・島津球場 422人(前年度 1,174人)
- ・B&G海洋センター 4,154人(前年度 3,330人)
- ・学校体育館開放 2,326人(前年度 4,104人)
 - ①上富良野小学校 1,039人(前年度 2,605人)
 - ②西小学校 350人(前年度 336人)
 - ③東中小学校 283人(前年度 257人)
 - ④上富良野中学校 654人(前年度 906人)
- ・日の出スキー場(リフトスキー場) 70,091人(前年度 62,253人)
- ・パークゴルフ場 9,304人(前年度 14,034人)
- ・ゲートボール場 実績なし(前年度 75人)

学校給食センター費

○学校給食センター整備 4,620千円【調整交付金充当事業】

- ・調理用回転釜更新 4,620千円 2台

国民健康保険特別会計事業報告書

1 総括

国民皆保険制度の根底を支える国民健康保険事業については、高齢者や低所得者の加入が多くを占めるという中であって、各市町村においては構造的課題を抱え厳しい運営が続いていましたが、平成30年からは都道府県との共同運営となったことから、安定化が図られてきたものの、保険料の統一に向けた課題など流動的な要素も残されているところであります。

令和3年度の事業概要については、加入状況が年度平均で1,410世帯、2,310人（前年度対比4世帯減、33人減）と町民の約4分の1の加入となっています。

受診状況等については、受診率（1年間に100人当たり受診する回数）878.96（同13.87増）、1人当たり費用額28万2,710円（同8,705円増）、療養給付における保険者負担分においては、6億1,605万円（同874万円増）となっています。

高額療養費支給の概要については、高額療養費8,411万円（同544万円減）となっています。

医療給付費は減少していますが、前期高齢者の増加に伴い1人当たりの医療費は増加しており、医療費増加を抑制するため、特定健診・特定保健指導を継続実施し、平成30年3月に策定した保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づいた保健事業を推進していきます。

保険給付費の多くを占める糖尿病、循環器系疾患は、若年世代からの生活習慣による生活習慣病の延長にあり、その該当者及び予備軍に対し、生活習慣改善の明確な動機付けができるよう支援し、疾病発症・重症化の予防、医療費適正化に向けた保健事業等を積極的に展開することが重要となります。

2 収支の状況

歳入総額は12億4,842万円（同4,318万円減）、歳出総額は11億9,379万円（同1,230万円減）で、歳入歳出差引額5,463万円（同3,088万円減）となりました。

予算額に対する収入割合は92.5%、調定額に対しては99.6%となっています。

国税の収納状況については、収入未済額は457万円（同9万円減）で、収納率は98.3%（現年度分99.3%、滞納分38.0%）で、前年度より0.2%増加しました。

区分	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
歳入総額	12億4,842万円	12億9,160万円	△4,318万円	△3.3%
歳出総額	11億9,379万円	12億609万円	△1,230万円	△1.0%
差引	5,463万円	8,551万円	△3,088万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より4,318万円、3.3%の減少となっています。

増減した主な要因としては、国民健康保険税（同197万円減）、保険給付費等交付金（同576万円増）、繰越金（同3,089万円減）、諸収入（659万円減）などがあげられます。

【歳 出】

前年度より 1,230 万円、1.0%の減少となっています。

増減した主な要因としては、保険給付費（同 235 万円増）、国民健康保険事業費納付金（同 299 万円増）、特定健康診査等事業費（同 436 万円減）、諸支出金（同 1,803 万円減）などがあげられます。

後期高齢者医療特別会計事業報告書

1 総括

後期高齢者医療制度は、平成20年4月から75歳以上の方と65歳以上で一定の障害のある方を対象として「老人保健制度」から移行された医療制度であり、都道府県単位ですべての市町村が加入する広域連合が主体となり運営され、北海道後期高齢者医療広域連合では被保険者の認定や保険料額の決定、医療給付などの制度の運営を行い、町は申請や相談などの窓口業務、保険料の徴収業務などを行っています。

北海道後期高齢者医療広域連合の医療費の財源構成は、医療給付費の約1割を保険料、約4割を現役世代からの後期高齢者支援金、残りの5割を国、道、市町村の公費で賄うことになっています。

後期高齢者医療特別会計においては、主に歳入として被保険者からの保険料、一般会計から低所得者にかかる保険基盤安定繰入金を受け、歳出として北海道後期高齢者医療広域連合に負担をしています。

本町の後期高齢者医療制度の被保険者数は、令和4年3月末現在で1,892人（制度開始時の平成20年4月は1,417人）となっており、急速な高齢化が進展し、その対象者数は今後とも増加していくものと考えられます。

2 収支の状況

歳入総額は1億6,703万円（前年度比241万円増）、歳出総額は1億6,568万円（同279万円増）で、歳入歳出差引額135万円（同38万円減）となっています。

予算額に対する収入割合は97.3%、調定額に対しては100%となっています。

保険料収納額は1億919万円（同212万円減）となっており、うち年金からの特別徴収額は7,536万円（同148万円増）となっています。保険料の収納状況については、収入未済額は0円（同1千円減）、収納率は100%（同0.1%増）となっています。

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
歳入総額	1億6,703万円	1億6,462万円	241万円	1.4%
歳出総額	1億6,568万円	1億6,289万円	279万円	1.7%
差 引	135万円	173万円	△38万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より241万円、前年度比1.4%の増加となっています。

増減した主な要因として、受託事業収入（同515万円）の増加があげられます。

【歳出】

前年度より279万円、前年度比1.7%の増加となっています。

増減した主な要因として、委託料（同420万円増）の増加があげられます。

4 事業の成果等

○高齢者健康診査 748人(前年度 757人)

○サルコペニア重症化予防事業

①75歳 実89人 延べ145人(前年度 実71人 延べ158人)

②70歳 実110人 延べ208人(前年度 実98人 延べ203人)

介護保険特別会計事業報告書

1 総括

介護保険制度は、平成12年に高齢者人口の増加と高齢者医療の高騰対策として発足し20年が経過しました。制度本来の理念である自立支援を実現するため3年ごとに高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を見直しています。

令和3年度は第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画実施の初年度で、第7期計画の課題・評価や介護保険制度の改正内容を踏まえつつ、令和3年度から3年間を計画期間として進めております。

第8期計画においても、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」の実施や地域ケア会議における地域課題を抽出し、高齢者のニーズ等の把握、サービス事業所の課題等を整理し、第7期計画の基本理念を継承した中で、在宅福祉を進めるための各種事業を進め、団塊の世代が後期高齢を迎える2025年の超高齢社会を見据えて、「地域包括ケアシステム」を推進してきたところであります。今期計画においても引き続きこれらを推進するほか、「団塊ジュニア世代」が65歳以上となる2040年を見据え、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、最期まで尊厳を持って自分らしい生活を送ることができる社会の実現を目指します。

また、介護を必要とする高齢者が増加していることから、地域包括支援センターにおける総合相談は、今後においても相談件数は増加していくものと思われます。高齢者の様々なニーズに対し適宜相談に応じ適切なサービスに繋げ、総合事業のほか「地域支援事業」などを幅広く実践するためには地域包括支援センターの体制強化が求められています。

介護保険事業の状況は要介護（要支援）認定者数が年々増加し、令和3年度末の要介護（要支援）認定者数は509人(前年度対比13人増)となっています。

○高齢化の状況

区 分	令和3年度末	令和2年度末	増 減
総 人 口	10,188 人	10,380 人	△192 人
前期高齢者（65～74歳）	1,494 人	1,558 人	△64 人
後期高齢者（75歳以上）	1,901 人	1,857 人	44 人
合 計	3,395 人	3,415 人	△20 人
高 齢 化 率	33.3%	32.9%	0.4%

○要介護等認定の状況

区 分	令和3年度末		令和2年度末		増減	増減率
	人数	比率	人数	比率		
要支援1～要介護2	333 人	65.4%	307 人	61.9%	26 人	8.5%
要介護3～要介護5	176 人	34.6%	189 人	38.1%	△13 人	△6.9%
合 計	509 人		496 人		13 人	2.6%

○保険給付費の状況

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額
居宅サービス費	3億1,447万円	3億683万円	764万円
地域密着型サービス費	1億6,307万円	1億5,775万円	532万円
施設サービス費	3億7,531万円	3億6,696万円	835万円
小 計	8億5,285万円	8億3,154万円	2,131万円
特定入所者介護サービス費	3,384万円	3,691万円	△307万円
高額サービス費等	2,543万円	2,325万円	218万円
審査支払手数料	65万円	62万円	3万円
小 計	5,992万円	6,078万円	△86万円
合 計	9億1,277万円	8億9,232万円	2,045万円

2 収支の状況

歳入総額は11億738万円（同3,894万円増）、歳出総額は、10億3,288万円（同1,877万円増）で、歳入歳出差引額は7,450万円（同2,017万円増）になりました。

予算額に対する収入割合は100.9%、調定額に対しては99.9%となっています。保険料収納額は1億9,298万円（1,089万円増）で、収入未済額は75,400円（同67,600円増）、収納率は99.9%で（同数）となっています。

区 分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入総額	11億738万円	10億6,844万円	3,894万円	3.6%
歳出総額	10億3,288万円	10億1,411万円	1,877万円	1.9%
差 引	7,450万円	5,433万円	2,017万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より3,894万円、3.6%の増となっています。

増減した主な要因としては、国・道からの介護給付費（同2,159万円増）、地域支援事業（同106万円増）などがあげられます。

【歳出】

前年度より1,877万円、1.9%の増となっています。

増減した主な要因としては、介護サービス等給付費（同2,222万円増）、高額介護サービス費（同218万円増）などがあげられます。

4 事業の成果等

●介護予防・日常生活支援総合事業

区 分		令和3年度	令和2年度
従来型	通所型サービス	794万円 (262件)	701万円 (247件)
	訪問型サービス	413万円 (217件)	409万円 (230件)
独自サービス	通所型サービス (生きがいデイサービス)	492万円 (1,476人)	599万円 (1,504人)
	通所型サービス (お元気かい・健幸かい)	196万円 (760人)	108万円 (636人)
	訪問型サービスB	174万円 (13人)	92万円 (8人)

●一般介護予防事業

- 介護予防学習会（老人クラブ等） 1回 12人(前年度 2回 30人)
- 認知症普及啓発活動 認知症カフェ開催補助 7回 14万円(前年度 10回 20万円)
認知症講演会 まん延防止等重点措置に伴い開催中止(前年度 50人)
- 認知症サポーター養成研修 1回 12人(前年度 1回 18人)
- 介護予防地域活動支援事業補助 1団体 35万8千円(前年度 1団体 26万2千円)
- 介護予防普及啓発活動補助
リーダー育成事業 1回 6万3千円(前年度 1回 10万4千円)
- いきいき筋肉体操教室 4回 75人(前年度 5回 40人)

●包括的支援事業 2,520万円(前年度 2,539万円)

- 総合相談人数 延べ2,620人(前年度 2,076人)

	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
相談件数	1,597件	1,732件	2,076件	2,620件

- 権利擁護相談件数 虐待 7件(前年度 2件) 成年後見 0件(前年度 同数)

	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
虐待(相談)	4件	7件	2件	7件
成年後見	19件	1件	0件	0件

- 地域ケア会議の開催

各専門分野における研究、連携、検討会を実施。

- ・全体会 2回(4・3月)(前年度 同数)
- ・認知症支援部会 3回(6~3月)(前年度 4回)
- ・医療介護連携部会 3回(6~3月 3月は書面開催)(前年度 4回)

- 徘徊高齢者等検索ネットワーク会議の開催 1回(前年度 2回)

1回目 北海道緊急事態宣言に伴い中止
登録者数 18人(前年度 15人)

○高齢者実態調査の実施（5月1日基準日）

調査高齢者 3,207人（令和2年度より町内施設入居者については調査対象より除外、他市町村の滞在者含む）（前年度 3,191人）

●**認知症総合支援事業**

認知症初期集中支援チーム

（上富良野町立病院 医師、看護師及び地域包括支援センター）実績なし（前年度 実績なし）

●**任意事業**

○生活管理指導短期宿泊事業

12万9千円 7回 24日間（前年度 3万3千円 2回 6日間）

○介護給付適正化事業（介護プラン点検）

34万8千円 ケアプラン点検6件 講師3名 6事業所 18名

※介護事業所向け講演を含め2日間で実施

（前年度 同額 ケアプラン点検4件 講師同数 事業所同数 19名）

○権利擁護センター事業

令和2年6月1日から社会福祉協議会へ委託し事業開始。

委託料449万1千円（前年度 278万円）

●**指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント**

○計画作成件数 147件うち委託122件（前年度 105件うち委託79件）

○基本チェックリストの実施 45件（前年度 59件）

●**生活支援体制整備事業**

令和2年4月1日から社会福祉協議会へ委託し事業開始。

委託料537万1千円（前年度 480万4千円）

○おたすけサポーター数 22人（前年度 18人）

○おたすけサポーター活動事業利用件数 167件（前年度 67件）

●**上乘せサービス**

○保険給付外上乘せサービス 実績なし（前年度 実績なし）

●**介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会**

○12人 3回 6万円（前年度 10人 5回 5万円）

（年度中2名退任、2名委嘱）

ラベンダーハイツ事業特別会計事業報告書

1 総括

ラベンダーハイツ事業については、地域の中で安心して生活できる老人福祉施設の拠点として介護保険制度を踏まえながら、利用者へのきめ細やかでぬくもりのあるサービスを提供するとともに、在宅サービスも提供する福祉施設として地域ボランティアの協力を得ながら、健康管理と生きがいのある日常生活に向け、施設運営に努めているところです。

施設・設備等については、開設後38年が経過し老朽化が見られる中、施設全体の中で緊急を要するものを最優先に改修を行い、計画的に整備を図ってきています。今年度は、リフト付き小型バス、乾燥機、オープン調理器の介護用備品整備を実施してきました。

利用状況は、特養においては、多くの入院者が発生した月もありましたが、年間を通して定員50名の満床利用を維持することで、目標に近い結果となりました。ショートステイは、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言他、地域における感染拡大による利用控えなどで目標を下回る結果となりました。デイサービスセンターにおいても、同様の理由により、目標数値を下回る結果となりました。

○日平均施設利用人員

区分	令和3年度		令和2年度		平成31年度	
	目標	利用実績	目標	利用実績	目標	利用実績
特養	48.5人	47.8人	48.0人	47.4人	46.0人	43.2人
ショートステイ	5.0人	4.5人	5.0人	3.2人	4.0人	4.8人
デイサービス	18.0人	16.2人	18.0人	15.8人	16.5人	16.0人

経営状況は、平成30年度から、経営安定化対策として一般会計から一定の繰り入れを行いながら、効率的な運営と経営の安定化を図っているところです。また介護職員の新規採用など介護体制の安定化に努めながら、新たな入所者の受け入れを図り、収入の確保に取り組んでいるところです。

2 収支の状況

歳入総額は3億4,444万円（前年度対比134万円増）、歳出総額は3億3,295万円（同△222万円減）で、歳入歳出差引額1,149万円（同356万円増）となりました。

予算総額に対する収入割合は100.3%、調定額に対しては100%となっています。

歳入については、経営安定化対策分含め一般会計から5,527万円の繰り入れを行いました。サービス収入予算に対する収入割合は、100.3%、調定額に対しては100%となっています。

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
歳入総額	3億4,444万円	3億4,310万円	134万円	0.4%
歳出総額	3億3,295万円	3億3,517万円	△222万円	△0.7%
差引	1,149万円	793万円	356万円	—

3 決算の特徴

【歳入】

前年度より 134 万円、0.4%の増となっています。

増減した主な要因としては、サービス収入（同 1,398 万円増）、繰越金（同 282 万円増）、道支出金（同 381 万円減）、国庫支出金（同 1,090 万円減）、一般会計繰入金（同 74 万円減）などがあげられます。

（参考内訳 新型コロナウイルス感染症対策関連 同補助金）

- | | |
|-----------------------------|------|
| ・介護サービス事業所・施設における感染防止対策支援事業 | 8万円 |
| ・緊急時介護人材確保・職場環境復旧等支援事業 | 71万円 |

【歳出】

前年度より 222 万円減、0.7%の減となっています。

増減した主な要因としては、一般管理費について、需用費（燃料）（同 260 万円増）（修繕）（同 135 万円減）、委託料（同 348 万円増）、償還金利子及び割引料（同 126 万円減）、

デイ・サービス事業費について、報酬（同 137 万円減）、備品購入費（同 1,132 万円増）、ラベンダーハイツ事業について、報酬（同 332 万円増）、需用費（消耗品）（同 162 万円減）、委託料（同 138 万円増）、備品購入費（同 456 万円減）、施設全体においては、工事請負費（同 1,947 万円減）、施設整備基金積立金（同 500 万円増）などがあげられます。

簡易水道事業特別会計事業報告書

1 総括

簡易水道事業は、昭和 53 年度東中地区に給水を開始し、昭和 63 年度里仁地区（平成 9 年度西部地区と改称）、平成 12 年度江花地区にも給水区域を拡大し良質な水道水を供給しています。

各地区とも給水を開始してから一定の期間を経過していることから、施設の維持管理に努めてまいります。

2 使用状況

簡易水道の使用状況は給水戸数 342 戸（前年度対比 3 戸減）、有収水量 80,875 m³（同 1,778 m³増）となりました。

（単位：戸、m³）

区 分	令和 3 年度		令和 2 年度		平成 31 年度	
	給水戸数	有収水量	給水戸数	有収水量	給水戸数	有収水量
東中地区	186 戸	45,277 m ³	186 戸	45,327 m ³	185 戸	44,939 m ³
西部地区	114 戸	24,436 m ³	117 戸	24,407 m ³	114 戸	27,353 m ³
江花地区	42 戸	11,162 m ³	42 戸	9,363 m ³	42 戸	10,589 m ³
計	342 戸	80,875 m ³	345 戸	79,097 m ³	341 戸	82,881 m ³

3 収支の状況

歳入総額は 8,310 万円（同 3,745 万円減）、歳出総額は 7,533 万円（同 4,329 万円減）で、歳入歳出差引額 777 万円（同 584 万円増）となりました。

予算額に対する収入割合は 108.1%、調定額に対しては 99.9%となっています。

収入未済額は、水道使用料の 1 万円（前年度同額）です。

水道使用料の収納率は 99.9%となっています。

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
歳入総額	8,310 万円	1 億 2,055 万円	△3,745 万円	△31.1%
歳出総額	7,533 万円	1 億 1,862 万円	△4,329 万円	△36.5%
差 引	777 万円	193 万円	584 万円	—

※端数整理により収支差引額は整合しない

4 決算の特徴

【歳 入】

前年度より 3,745 万円、31.1%の減となっています。

増減した主な要因としては、町債（同 3,730 万円減）、一般会計繰入金（同 502 万円減）、雑入（水道管移設補償金同 363 万円皆減）、消費税還付金（同 826 万円増）があげられます。水道使用料は、使用水量の増加により、29 万円の増となっています。

【歳 出】

前年度より 4,329 万円、36.5%の減となっています。

増減した主な要因としては、検満量水器取替工事等の工事請負費（同 5,686 万円減）、備品（量水器）購入費（同 125 万円減）、消費税（同 102 万円皆減）、起債償還利子（同 67 万円減）、地方公営企業法適用化業務等の委託料（同 1,326 万円増）、需用費（同 179 万円増）、起債償還元金（同 106 万円増）があげられます。

公共下水道事業特別会計事業報告書

1 総括

健康で快適な生活環境づくりと公共水域の水質保全を図ることを目的として、昭和 57 年度から事業着手し平成 3 年 7 月に供用を開始した公共下水道事業は、管渠整備については平成 17 年度をもってほぼ完了し、令和 3 年度末での整備率（対全体計画）は 83.4%、普及率は 82.6% であり、適正な維持管理が主な事業となっています。

下水道施設の要である浄化センターについては、主要施設が供用から 30 年が経過し、老朽化が進んでいることから、長寿命化計画による設備更新を実施し、安定的な施設運営を図るとともに事業費の平準化や包括的維持管理業務委託の検証をしながら経費の抑制、効率的な執行に努めました。

経営状況については、有収水量 1^mあたりの使用料収入 176.9 円（前年度対比 3.0%増）に対し、有収水量 1^mあたりの汚水処理費は 376.1 円（同 5.7%増）で、汚水処理費回収率は 47.0%（同 1.2%減）と厳しい状況にあります。汚水処理費を全て使用料で賄うことは現時点では困難ですが、独立採算制の原則に基づき、経費の効果的な執行および健全な運営財源確保に向け、施設利用率を高めるため水洗化率（令和 3 年度末現在 91.0%）の向上等の企業努力を続けると共に、資本費平準化債などの財政措置を繰り込みながら、今後も受益者負担の原則に基づき、段階的に使用料水準の適正化を図り、下水道事業経営の安定化を推進してまいります。

2 収支の状況

歳入総額は 4 億 3,225 万円（同 5,643 万円増）、歳出総額は 4 億 2,925 万円（同 5,833 万円増）で、実質収支額では 300 万円（同 190 万円減）となりました。

予算額に対する収入割合は 100.2%、調定額に対しては 99.5%となっています。

収入未済額は、下水道使用料の 68 万 5 千円（同 5 万 3 千円増）です。

収納率は、受益者負担金及び分担金 100%（現年度分 100%）、下水道使用料 99.5%（現年度分 99.5%、滞納繰越分 92.9%）となっています。

不納欠損処分は、下水道使用料 1.3 万円（同 1.7 万円減）となっています。

区 分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
歳入総額	4 億 3,225 万円	3 億 7,582 万円	5,643 万円	15.0%
歳出総額	4 億 2,925 万円	3 億 7,092 万円	5,833 万円	15.7%
差 引	300 万円	490 万円	△190 万円	—

※端数整理により収支差引額は整合しない

3 決算の特徴

【歳 入】

前年度より 5,643 万円、15.0%の増となっています。

増減した主な要因としては、町債（同 1,620 万円増）、一般会計繰入金（同 1,919 万円増）、分担金及び負担金（同 118 万円増）、下水道使用料及び手数料（同 373 万円増）、建設事業費の年次事業量の変動に伴う国庫支出金（同 1,501 万円増）があげられます。

【歳 出】

前年度より 5,833 万円、15.7%の増となっています。

増減した主な要因としては、地方公営企業法適用化業務に係る委託費用（同 275 万円増）企業債償還金の元金（同 673 万円増）、企業債償還金の利子（同 372 万円減）、建設事業費（同 3,731 万円増）、浄化センター等施設管理費（同 972 万円増）があげられます。